

平成23年度
必履修科目に関するシラバス

3

桜井高校

平成23年度シラバス

科目:国語総合(現代文)	単位:2(計5)	学科:普通科	学年:1年
教科書:桐原書店『探求国語総合(現代文・表現編)』		副教材:「常用漢字オールクリア」 「プログレス現代文 基本編」	
科目の概要と目標: ・自然や社会、人間について様々な視点から捉えた文章を読み、広い視野で物事を考える態度を身につける。 ・論理的な文章の構成や要旨を的確にとらえる力を身に付ける。			
単元	学習内容	到達目標	
随想 I	「ひらめきは生き生きした心に宿る」	・具体的な例を参考に筆者の主張をとらえ、生き生きした心について考えることができる。	
評論 II	「言葉の力」	・各段落の中心を読み取り、筆者の主張を要約できる。	
小説 I	「羅生門」	・主人公の心の動きを読み取り、作品を味わうことができる。	
評論 I	「サイボーグとクローン人間」 「経済の論理/環境の倫理」	・二項対立型や展開型の展開を理解し、現代社会の問題について考えることができる。	
小説 II	「夢十夜」	・登場人物の人間像などから主題を考えることができる。 ・小説の表現の工夫を味わうことができる。	
短歌と俳句	短歌と俳句	・短歌や俳句を鑑賞し、味わうことができる。	
評論 II	「わかろうとする姿勢」	・言葉やコミュニケーションの問題について考えを深めることができる。	
評論 III	「共生」とは何か?	・自然と人間との関係について考えを深めることができる。	

平成23年度シラバス

科目:国語総合(古典)	単位:3(計5)	学科:普通科	学年:1年
教科書:桐原書店『探求国語総合(古典編)』		副教材:「新しい古典文法四訂版」「漢文必携」 「新演習古典アチーブ1」「重要古文単語315」	
科目の概要と目標: 古典を読むために必要な基礎的な知識を習得する。古典を読む中で、作品に親しみ、ものの見方や考え方を深める。			
単元	学習内容	到達目標	
《古文》			
説話	「宇治拾遺物語」	歴史的仮名遣いの特徴を理解する。 自立語・付属語の区別ができる。 用言の性質がわかる。 用言以外の自立語について理解する。	
随筆	「徒然草」	主語をとらえながら読む。 作者のものの見方に触れる。	
日記	「土佐日記」	日記文学の始まりをおさえる。	
物語	「伊勢物語」	登場人物の心情を理解する。 歌物語の特徴を理解する。	
軍記	「平家物語」	軍記物語の特徴をおさえる。 様々な人間模様にふれる。	
俳諧	「奥の細道」	俳諧紀行文の特徴を理解する。 芭蕉の求道者としての魂にふれる。	
《漢文》			
漢文入門	格言	漢文の特徴がわかる。	
故事成語	「推敲」	訓点の働きがわかる。	
	「知音」	書き下し文に直すことができる。	
	「塞翁馬」	漢文訓読に慣れる。	
漢詩	「絶句」など	漢詩の特徴をおさえる。	
史伝	「鶏口牛後」	漢文訓読に慣れ、内容を読みとる。	
	「管鮑之交」	多様な人間模様をとらえる。	
	「臥薪嘗胆」		
思想	「論語」	諸家の思想の特徴を理解する。	
	「孟子」		

平成23年度シラバス

科目:国語総合	単位:2	学科:土木科	学年:1年
教科書:大修館書店『新編国語総合』		副教材:「常用漢字オールクリア」	
科目の概要と目標: 様々な文章を読んでいく中で、基礎的な知識を習得する。			
単元	学習内容	到達目標	
《現代文》 読みを深める	「羅生門」	心情の推移を的確にとらえる。 主題をとらえる。	
論理をはぐくむ	「水の東西」	評論読解の基礎を身につける。 筆者の論をとらえる。	
広がる見方・考え方	「トキがいなくてなになが困る？」	筆者の物の見方や考え方に触れる。 自分の感想を持つ。	
広がる見方・考え方	「コミュニケーションを支えるもの」	筆者の物の見方や考え方に触れる。 自分の感想を持つ。	
《古文》 古文に親しむ	古文入門	古文読解の基礎を身につける。	
	「沙石集」	古文の文章に親しみ、内容を把握する。	
	「宇治拾遺物語」	古文の文章に親しみ、内容を把握する。	
《漢文》 漢文のとびら	漢文入門	漢文読解の基礎を身につける。	
	格言・故事成語	訓読に慣れる。	

平成23年度シラバス

科目:国語総合	単位:2	学科:土木科	学年:2年
教科書:大修館『新編 国語総合』改訂版		副教材:「常用漢字オールクリア」 「基礎の現代文」	
科目の概要と目標: 国語の基礎的な知識の定着を図る。 適切な表現を用いて自分の考えをまとめ、伝える能力を身につける。			
単元	学習内容	到達目標	
《古文》 文法	古文基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いの読みに習熟する。 	
《現代文(表現)》 自分の考えを書く	国語表現の基礎知識 作文の基礎 小論文の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい言葉遣いができる。 ・作文の基礎を身につける。 ・小論文の基礎を身につける。 	
《現代文》 漢字に親しむ	「漢字の性格」	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字について関心を持つ。 	
《漢文》 漢文のとびら	論語	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの見方や考え方を広げる。 	
《現代文》 論理をはぐくむ	「ボランティアという名の『無償財』」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を的確にとらえる。 	
《古文》 随筆の楽しみ	「徒然草」 「枕草子」	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの見方や考え方を広げる。 	

平成23年度シラバス

科目:国語総合(現代文)	単位:2(計4)	学科:生活環境科	学年:1年
教科書:桐原書店『探求国語総合(現代文・表現編)』		副教材:「常用漢字オールクリア」	
科目の概要と目標: 自己と他者との関わり、社会や人間の様々な問題について記した文章を読み、自ら「考える」姿勢を身に付ける。 論理的な文章の展開や要旨を的確にとらえる力を身に付ける。			
単元	学習内容	到達目標	
随想Ⅰ	「謎の空白時代」	論拠となる事例を押さえ、筆者の主張を読み取る。	
小説Ⅰ	「羅生門」	小説の表現と心理を分析し、作品の世界を理解する。	
評論Ⅰ	「サイボーグとクローン」 「経済の論理/環境の論理」	<ul style="list-style-type: none"> ・論理の展開をおさえ、構成を読み取り、筆者の主張を要約する。 ・様々な立場の観点、論理を、自分に即して理解できる 	
小説Ⅱ	「海の方の子」	<ul style="list-style-type: none"> ・作中人物の行動と心理状況を把握する。 ・表現に込められた作者の意図や意味を理解する。 	
評論Ⅲ	「共生」とは何か?	<ul style="list-style-type: none"> ・自然との「共生」を語る際に、人間の営みや思いを考慮に入れる必要性を理解できる。 	

平成23年度シラバス

科目:国語総合(古典)	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年
教科書: 桐原書店 『探求国語総合(古典編)』		副教材: 「最新国語便覧」	
<p>科目の概要と目標: 古典を読むために必要な基礎的な知識を習得する。古典の作品に親しむ中で、古人の感性や思想、生き方にふれ、ものの見方や考え方を深める。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
《古文》			
説話	「宇治拾遺物語」	歴史的仮名遣いの特徴を理解する。 自立語・付属語の区別ができる。 用言の性質がわかる。 用言以外の自立語について理解する。	
随筆	「徒然草」	主語をとらえながら読む。 作者のものの見方に触れる。	
日記	「土佐日記」	日記文学の始まりをおさえる。	
物語	「伊勢物語」	登場人物の心情を理解する。 歌物語の特徴を理解する。	
軍記	「平家物語」	軍記物語の特徴をおさえる。 様々な人間模様にあふれる。	
俳諧	「奥の細道」	俳諧紀行文の特徴を理解する。 芭蕉の求道者としての魂にあふれる。	
和歌	「万葉集」	和歌の修辞法を理解する。 和歌に表れた情景や心情を味わう。	
《漢文》			
漢文入門	格言	漢文の特徴がわかる。	
故事成語	「推敲」	訓点の働きがわかる。	
	「知音」	書き下し文に直すことができる。	
	「塞翁馬」	漢文訓読に慣れる。	
思想	「論語」	文章を読んで、ものの見方・考え方を広げる。	
	「孟子」	諸家の思想の特徴を理解する。	

平成23年度シラバス

科目:世界史A	単位:2	学科:普通科	学年:2年 選
教科書:第一学習社『高等学校世界史A改訂版』		副教材:「プロムナード世界史」「世界史Aノート」	
<p>近現代史を中心とする世界の歴史を、わが国の歴史と関連付けながら理解させ、人類の課題を多角的に考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 諸地域世界 1、2節 東アジア世界、西アジア世界 3、4節 イスラーム世界、ヨーロッパ世界 1節 海域世界の成長とユーラシア 2節 遊牧社会の膨張とユーラシア 3節 地中海海域とヨーロッパ 4節 東アジア海域とユーラシア	風土と諸民族 風土と諸民族 アジア商人の進出 モンゴル帝国 イタリア諸都市の発展 元と東アジア諸国	世界を4地域に概観し、それぞれの地域の歴史的特徴をふまえることができる。	
第3章 一体化する世界 1節 大航海時代の世界 2節 アジア主帝国 3節 ヨーロッパ主権国家 4節 アメリカとフランスの革命 5節 産業革命 6節 19世紀の欧米社会 7節 アジアとヨーロッパ 8節 帝国主義と世界	ルネサンスと宗教改革 明・清、ムガル帝国 絶対主義と啓蒙専制君主 近代市民革命 産業革命の推移 ウィーン体制後の世界 アジアの植民地化 列強の世界政策	ルネサンスと宗教改革の特質を把握できたか。アメリカ大陸の先住民社会の変容を概観できる。 16世紀から18世紀のアジア諸地域の社会や文化の特質を理解できる。 同じ時期のヨーロッパ諸国の動向を概観できる。 市民革命の背景と影響を理解できる。 産業革命が果たした歴史的意義を把握できる。 ウィーン体制下のヨーロッパの特質を理解できる。 19世紀の世界の一体化と帝国主義列強の世界政策が世界に与えた影響を理解できる。	
第4章現代の世界と日本 1節 急変する人類社会	大量輸送時代の幕開け 大衆社会と大衆文化 情報化社会の到来 国民統合を目指す時代	19世紀末から20世紀初頭にかけての欧米諸国や日本で見られた社会の急激な変化を理解し、現代社会の原型が成立したことを大観することができる。	
2節 第一次世界大戦と民族主義の展開 3節 ファシズムの台頭と第二次世界大戦 4節 米ソ冷戦とアジア・アフリカ 5節 地球社会への歩みと日本 6節 現代の課題	第一次世界大戦 ロシア革命とソ連の成立 世界恐慌 第二次世界大戦 戦後世界の出発 アジア・アフリカ諸国の独立 緊張緩和と多極化 冷戦の終結 地球共通の課題	第一次世界大戦の原因、ロシア革命とソ連の成立、ヴェルサイユ体制の理念と現実を理解できる。 第二次世界大戦の原因と性格及び米ソ冷戦の対立、アジア・アフリカの民族運動の展開を理解できる。	

平成23年度シラバス			
科目: 日本史A	単位: 2	学科: 普通科	学年: 2年 選
教科書: 山川出版『日本史A』		副教材: なし	
科目の概要と目標: 近現代史を中心とする我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などと関連付けて考察させることによって、歴史的思考力を養う。			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 近代への胎動	日本をとりまく世界の変容 近世社会の動揺 政治秩序の崩壊		
第2章 開国と明治維新	アジアの激動と日本の開国 江戸幕府の滅亡 明治維新 富国強兵 初期の外交 殖産興業と文明開化	アヘン戦争とアメリカの登場、開国、開国の影響について考察できる。 尊王攘夷と公議の運動、新秩序の模索と内戦、身分制の廃止と国民の創出、士族反乱の鎮圧について考察できる。	
第3章 立憲国家の成立			
第4章 第一次世界大戦と日本			
第5章 昭和の恐慌と満州事変	昭和の恐慌 政党内閣期の内政と外交 満州事変	金融恐慌の発生、世界恐慌と禁輸出解禁、田中内閣外交と内政、満州事変の勃発、日本の国際連盟脱退、政党内閣崩壊、二・二六事件について考察できる。	
第6章 第二次世界大戦と日本	日中戦争 重化学工業化と統制経済 第二次世界大戦と太平洋戦争	日中戦争の勃発・長期化、第二次世界大戦の勃発、新体制運動、日独伊三国同盟、日米開戦、敗戦への道、ポツダム宣言受諾について考察できる。	
第7章 占領下の日本	占領と民主化 冷戦の開始と日本の復興	アメリカによる占領、民主化の推進、新憲法の制定、冷戦のはじまり、占領政策の転換、朝鮮戦争、講和への道について考察できる。	
第8章 経済繁栄と保守長期政権			
第9章 現代の世界と日本			

平成23年度シラバス

科目:地理A	単位:2	学科:普通科	学年:2年 選
教科書:帝国書院『新地理A初訂版』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 現代世界の地理的な諸課題を, 地域性を踏まえて考察し, 現代世界の地理的認識を養うとともに, 地理的な見方や考え方を培い, 国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1 部私たちの地球を見つめる 1 章球面上の世界と地域構成	地表面のとらえ方と球面上の位置 球面と平面の世界 世界地図の種類と特徴 時差の求め方	平面で認識していた世界を地球という球面で考えて, 理解できる。	
2章結びつく現代世界	結びつきを強める世界 世界を結ぶ交通、通信 国際化する人々の移動 拡大する世界貿易	交通・情報・通信手段の発達過程や, 地域間の相対的な位置・距離関係の変化に, 関心をもつことができる。	
選択章 2 身近な地域の国際化の進展	地域調査の手順	地形図を読むには決まりごとがあり, 身近な地域を知るには, 地形図を読みこなす必要があることに気づくことができる。	
2 部さまざまな地域の生活と環境 1章人間生活を取り巻く環境	環境条件とは 人々の生活と地形 人々の生活と気候 人々の生活と社会環境	なぜ世界にさまざまな地形や気候が見られるのかを理解し, さまざまな地形上で見られる人々の生活環境や気候区ごとの生活, 日本の自然環境・生活を知識として身につける。	
2 章世界の諸地域の生活・文化	アジアの生活・文化 アフリカの生活・文化 ヨーロッパの生活・文化 アメリカ合衆国の生活・文化 ラテンアメリカの生活・文化 オセアニアの生活・文化	世界各地での人々の生活・文化は, その地域をめぐる長い歴史や自然環境に影響を受けることが多いことを理解し, 日本の生活・文化を絶対視することなく, 広い視野から異文化を理解できる。	
3 部地球的に広がる課題 1 章地球的課題と私たち	地球的課題とは何か 世界の人口問題 世界の食糧問題 世界の資源・エネルギー問題 地球環境問題	現在, 地球的課題にはどのようなものがあるかに注目し, それらは相互に関連し, 地域によって現れ方が異なることを, 人口問題, 食料問題, 居住・都市問題, 資源・エネルギー問題, 地球環境問題といった具体的な事例を通して理解できる。	
選択章 4 近隣諸国が取り組む課題と日本の役割	森林破壊への取り組み 大気汚染への取り組み	国際社会の中で日本が果たすべき役割を認識し, 国際協力について, グローバルに考えることができる。	

平成23年度シラバス

科目: 世界史B	単位: 3	学科: 普通科	学年: 2年 選
教科書: 山川出版社『詳説世界史B』		副教材: 「ニューステージ世界史詳覧」「詳説世界史スタンダードテスト」	
科目の概要と目標: 世界の歴史を古代・中世と系統的に学習し、その地域の宗教・文化について理解・考察する。			
単元	学習内容	到達目標	
オリエントと地中海世界	古代オリエント	古代という時代をギリシア世界やローマ通して考察できる。	
	ギリシア世界 ヘレニズム世界 ローマ帝国		
アジアの古代文明	キリスト教の成立	キリスト教の成立とその後の発展について理解できる。	
	イラン文明 インド古典文明	インドとイランの文化を理解できる。	
東アジア文化圏の形成	殷から漢へ	殷、周・漢など王朝の変遷を理解できる。	
	内陸アジアの変遷		
	魏晋南北朝 隋唐 五代宋元	中国周辺民族と中国の交渉や文化の広がりを理解できる。	
イスラム世界の形成	イスラム教の成立	イスラム教の成立発展が理解できる。	
ヨーロッパ世界の形成と発展	フランク王国の発展 教皇権の絶頂	中世ヨーロッパの歴史・文化が理解できる。	
東西文化の交流	東西文化の交流	草原・海・オアシスのネットワークが理解できる。	

平成23年度シラバス

科目: 日本史B	単位: 3	学科: 普通科	学年: 2年 選
教科書: 山川出版社『詳説日本史』		副教材: 「詳説日本史図録」 「10分間テスト」「総合テスト」 「書きこみ教科書」	
<p>科目の概要と目標: 我が国の歴史の展開を世界史的視野に立って総合的に考察させ、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
日本文化のあけぼの	文化のはじまり 農耕社会の成立 古墳とヤマト政権	旧石器文化、縄文文化及び弥生文化、古墳文化、飛鳥文化の特色について理解できる。	
律令国家の形成	飛鳥の朝廷 律令国家の成立 平城京の時代 天平文化 平安朝廷の形成 平安朝廷の形成	律令体制の確立の過程、東アジア世界との交流に着目して、天平文化などの特色について理解できる。	
貴族政治と国風文化	摂関政治 国風文化 荘園と武士	武士の土地支配と公武関係、宋・元とのかかわりに着目して、武家政権の形成過程と鎌倉新仏教など文化に見られる新しい気運について理解できる。	
中世社会の成立	院政と平氏の台頭 鎌倉幕府の成立 武士の社会 蒙古襲来と幕府の衰退 鎌倉文化	日明貿易など東アジア世界との交流、庶民の台頭に着目して、産業経済の発展や下剋上など中世社会の多様な展開について理解できる。	
武家社会の成長	室町幕府の成立 幕府の衰退と庶民の台頭 室町文化 戦国大名の登場	ヨーロッパ世界との接触とその影響、鎖国などその後の対外関係、支配体制と身分制度や儒学の役割、文化の特色に着目して、織豊政権・幕藩体制の特質について理解できる。	
幕藩体制の確立	織豊政権 桃山文化 幕藩体制の成立	ヨーロッパ世界との接触とその影響、鎖国などその後の対外関係、支配体制と身分制度や儒学の役割、文化の特色に着目して、織豊政権・幕藩体制の特質について理解できる。	
幕藩体制の展開	幕政の安定 経済の発展 元禄文化		

平成23年度シラバス

科目: 地理B	単位: 文・国・理3	学科: 普通科	学年: 2年 選
教科書: 帝国書院『新詳地理B初訂版』		副教材: 「新詳地理資料」「ウィニングコンパス地理の整理と演習」「新地理Bの研究」	
<p>科目の概要と目標: 世界の人々の生活の地域的特色を、自然環境と社会環境の関わりにおいて理解させ、現代社会に対する地理的認識を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 自然環境と生活			
1節 生活の舞台としての地形	世界の大地形	地形と生活の関わりが多様性や地域性を大観し、系統地理的にとらえる視点や方法を理解し、知識を身につける。地形の特徴と人間生活への影響の多様性や地域性を理解できる。	
2節 世界の地形	外的営力によって作られる小地形		
3節 気候と生活	気候の成り立ち	気候と生活に関する情報を地理的に追求する技能を身に付ける。気候の成因や各気候区の特徴と生活への影響についての知識を身につける。日本の地形や気候と自然災害の特徴について理解できる。	
4節 世界の気候	世界の気候区分		
5節 日本の自然の特徴と人々の生活	植生と土壌		
2章 資源と産業		産業の発達と変化について、自然環境とのかかわりやグローバル化の視点から考察できる。	
1節 産業の発達と変化			
2節 農産物の生産と流通	世界の農業と地域区分 現状と課題 世界の中の日本農業	農産物の生産と流通について、農業地域区分を通して大観し、現代世界の農業の現状と課題および世界のなかでの日本の農業の課題を考察できる。	
3節 資源の生産と消費	エネルギー・鉱産資源	エネルギー・鉱産資源の生産と消費の多様性を理解できる。工業製品の生産と流通多様性や地域性を大観することができる。工業の発達や立地、世界の工業地域を大観し、世界の工業の現状と課題および日本の工業の課題を考察できる。	
4節 工業製品の生産と流通	工業の発達と立地 世界の工業地域 現状と課題 世界の中の日本工業		
第3章 生活と文化		地域的差異を大観し、衣食住と社会のかかわり、日本の衣食住の変化を考察できる。	
1節 衣食住	地域的差異と社会環境		
2節 消費と余暇活動	地域性と変化	地域性と変化を大観し、日本の消費・余暇活動の現状と課題を考察する。	
3節 村落と都市	集落の成り立ち 特徴と生活様式 都市の機能と生活	村落と都市について、村落・都市の立地や発達・機能を大観し、日本の都市の特徴を理解できる。	
第II部			
1章 市町村規模の地域調査		野外調査の手順や調査内容の分析法、まとめかたなどを習得できる。	
1節 身近な地域の調査			
2節 離れた地域の調査		離れた地域の調査について、資料調査や文献調査の進め方を習得できる。	
2章 地域をみる方法		地域をみる方法について、地域のスケールや視点による見方の違いを理解できる。	
3章 国家規模の地域の調査			
1節 アメリカ合衆国	地形と気候	アメリカ合衆国・オーストラリア・インドの地理的事象について、基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付ける。	
2節 オーストラリア	産業と社会		
3節 インド			

平成23年度シラバス

科目: 世界史B	単位: 文4	学科: 普通科	学年: 3年 選
教科書: 山川出版社『詳説世界史B』		副教材: 「ニューステージ世界史詳覧」「詳説世界史スタンダードテスト」	
科目の概要と目標:			
近現代史を中心に世界史的な視野に立ち、各国の歴史、文化を考察させる。また2年次に学習した古代中世の歴史とつなげしっかりした歴史観を養う。			
単元	学習内容	到達目標	
アジア諸国の繁栄	明・清帝国	明・清・オスマン帝国などアジアの近代国家の成り立ちが理解できる。 ルネサンスや宗教改革など近代の幕開けが理解できる。	
ヨーロッパ近代国家の形成	オスマン朝 ルネサンス 宗教改革		
市民社会の成長	絶対王政	絶対王政と主権国家成立が理解できたか。市民革命が理解できる。	
自由主義と国民主義	ウイーン体制	ウイーン体制の成立・崩壊が理解できる。	
ヨーロッパ諸国のアジア進出	アジアの植民地化	列強における世界分割が理解できる またそれに対抗したアジアの民族運動が理解できる。	
帝国主義の成立	2つの大戦とロシア革命	帝国主義と社会主義の成立、2つの世界大戦とロシア革命を理解できる。	
二つの世界大戦			
戦後世界と東西対立	冷戦	冷戦構造やアジア・アフリカの独立・多極化を理解できる。	
現代の世界	多極化と国際平和	現代の諸問題について考察できる。	
総復習			

平成23年度シラバス

科目: 日本史B	単位: 文4 理2	学科: 普通科	学年: 3年 選
教科書: 山川出版社『詳説日本史』		副教材: 「詳説日本史図録」 「10分間テスト」「総合テスト」 「書きこみ教科書」	
<p>科目の概要と目標: 我が国の歴史の展開を世界史的視野に立って総合的に考察させ、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
幕藩体制の動揺	幕政の改革 幕府の衰退 化政文化	幕藩体制の動揺と近代化の基盤の形成について理解できる。	
近代国家の成立	開国と幕末の動乱 明治維新と富国強兵 立憲国家の成立と日清戦争 日露戦争と国際関係 近代産業の発展 近代文化の発達	我が国の近代化の推進について考察できる。 我が国の立憲国家としての展開に考察できる。 近代産業の発展と近代文化の特色について考察できる。	
近代日本とアジア	第一次世界大戦と日本 ワシントン体制 市民文化 恐慌の時代 軍部の台頭 第二次世界大戦	第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察できる。 政党の役割と政治や社会運動の動向及び文化の特色について考察できる。 対外政策の推移と戦時体制の強化など第二次世界大戦と日本のかかわりについて考察できる。	
占領下の日本	占領と改革 冷戦の開始と講和		
高度成長の時代	55年体制 経済復興から高度成長へ	戦後の経済復興、技術革新と高度成長、経済の国際化について考察できる。 現代世界の動向と日本の課題及び役割について考察できる。	
激動する世界と日本	経済大国への道 冷戦終結と日本社会の動揺		

平成23年度シラバス

科目:地理B	単位:文4、理2	学科:普通科	学年:3年 選
教科書帝国書院『新詳地理B 初訂版』		副教材:「新詳地理資料」「ウィニングコンパス地理の整理と演習」「新地理Bの研究」	
<p>科目の概要と目標: 現代世界の地理的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
3章 国家規模の地域の調査 1節 アメリカ合衆国 2節 オーストラリア 3節 インド 4章 州・大陸規模の地域の調査 1節 西アジア・中央アジア 2節 ヨーロッパ 3節 東南アジア 第Ⅲ部 グローバル化する現代社会 1章 近隣諸国の研究 1節 韓国の研究 2節 中国の研究 3節 ロシアの研究 2章 結びつきを強める現代世界の諸課題のとらえ方 1節 現代世界の国家 2節 世界を結ぶ交通・通信 3節 現代世界の貿易と経済圏 3章 地図でとらえる現代世界 4章 地域区分でとらえる現代世界	地形と気候 産業と社会 気候の特色 民族と文化 ヨーロッパ統合 課題 多様な民族と文化 工業化の地域差 自然と民族 産業と生活 今後の動向 国境、国家 交通機関 貿易の拡大と変化 主題図 地域区分の目的	アメリカ合衆国・オーストラリア・インドの地理的事象について、基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付ける。 西アジア・中央アジアの地理的事象について、基本的な事柄や追究の方法を理解し、知識を身に付ける。 ヨーロッパの国を越えたまとまりを地誌的に理解するとともに、地誌的にとらえる方法や知識を身に付ける。 東南アジアの地域の多様性について、基本的な事柄や追究の方法を理解できる。 近隣諸国の生活・文化に対する関心を高め、異文化を理解し尊重することの必要性、交流のあり方を積極的にとらえることができる。 現代世界の国家・地域機構、経済圏について交通・通信などの環境条件に関連づけて理解するとともに、地理的に考察することの意義を理解し、それらの知識を身に付けている。 地球的課題の現状や動向を地図化や地域区分することでとらえる視点や方法を、身につけることができる。	
第Ⅳ部 地球的な課題 1章 人口・食糧問題 2章 都市・居住問題 3章 環境・エネルギー問題 4章 民族・領土問題	偏る人口と食糧 都市・居住問題への取り組み 解決への取り組み 紛争の現状	地球規模化する世界の諸課題に対して、世界的視野から各地域の環境条件と関連づけて追究する学習を通して、問題解決のための国際協力のあり方を考察できる。	

平成23年度シラバス

科目:世界史A	単位:2	学科:土木科・生活環境科	学年:2年
教科書:第一学習社『高等学校改訂版世界史A』		副教材:「ブロンナード世界史」「世界史Aノート」	
科目の概要と目標:近現代史を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、人類の課題を多角的に考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 諸地域世界		東アジア世界の特質に対する関心を高め、中国の皇帝政治について理解できる。	
1節 東アジア世界	風土と諸民族		
2節 南アジア世界	風土と諸民族 アジア商人の進出	南アジアの民族・言語・宗教に関する様々な資料を活用して、その歴史的背景を理解できる。	
3節 イスラーム世界	モンゴル帝国	オリエント・イラン文明について、日本への影響を考察しながら、追究できる。	
4節 ヨーロッパ世界	イタリア諸都市の発展 元と東アジア諸国	ギリシア・ローマ文明がヨーロッパ世界の形成に与えた影響について把握し、その知識を身に付ける。	
第2章 ユーラシアの交流圏		成長をとげた東アジア海域の交流圏について把握し、基本的知識を身に付ける。	
4節 東アジア海域とユーラシア	東アジアの交易圏		
第3章 一体化する世界		大航海時代のヨーロッパとアメリカ大陸との接触・交流に関する資料を活用し、アメリカ大陸の先住民社会の変貌について理解できる。	
1節 大航海時代の世界	ルネサンスと宗教改革		
2節 アジア諸帝国の政治と社会	明・清、ムガル帝国	16世紀から18世紀にかけてのアジア諸地域世界の社会や文化の特質について考察できる。	
3節 ヨーロッパ主権国家体制の成立	絶対主義と啓蒙専制君主	16世紀から18世紀のヨーロッパ諸国の動向と国際関係の推移を把握し、その知識を身に付ける。	
4節 アメリカとフランスの革命	近代市民革命	アメリカ独立革命・フランス革命の独立の背景と影響について関心を高め、意欲的に追究できる。	
5節 産業革命	産業革命の推移	産業革命の背景とその影響について関心を高め、意欲的に追究できる。	
6節 19世紀の欧米世界	ウィーン体制後の世界	ウィーン体制下での自由主義・ナショナリズムの運動について追究し、歴史的意義を考察できる。	
7節 アジア諸国とヨーロッパの進出	アジアの植民地化	近代世界システム論の視点から追究し、19世紀の世界の一体化とその特質を考察できる。	
8節 帝国主義と世界の変容	列強の世界政策	帝国主義列強の世界政策によって世界がどのように変容したか、意欲的に追究できる。	
第4章 現代の世界と日本		19世紀末から20世紀初頭にかけての社会の急激な変化についての資料を活用し、考察できる。	
1節 急変する人類社会			
2節 第一次世界大戦と民族主義の展開	第一次世界大戦	第一次世界大戦の原因について、これまでに学習したことと関連付けて、意欲的に追究できる。	
3節 ファシズム台頭と第二次大戦	第二次世界大戦	ファシズムの台頭、第二次世界大戦に至るまでの過程を関連付けながら、考察できる。	
4節 米ソ冷戦とアジア・アフリカ	緊張緩和と多極化	米ソ両陣営の対立、アジア・アフリカに対する関心を高め、考察できる。	

平成23年度シラバス

科目: 日本史A	単位: 2	学科: 土木科、生活環境科	学年: 3年 選
教科書: 山川出版『日本史A』		副教材: なし	
<p>科目の概要と目標: 近現代史を中心とする我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などと関連付けて考察させることによって、歴史的思考力を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 近代への胎動	日本をとりまく世界の変容 近世社会の動揺 政治秩序の崩壊	<p>アヘン戦争とアメリカの登場、開国、開国の影響について考察できる。</p> <p>尊王攘夷と公議の運動、新秩序の模索と内戦、身分制の廃止と国民の創出、士族反乱の鎮圧について考察できる。</p> <p>金融恐慌の発生、世界恐慌と禁輸出解禁、田中内閣外交と内政、満州事変の勃発、日本の国際連盟脱退、政党内閣崩壊、二・二六事件について考察できる。</p> <p>日中戦争の勃発・長期化、第二次世界大戦の勃発、新体制運動、日独伊三国同盟、日米開戦、敗戦への道、ポツダム宣言受諾について考察できる。</p> <p>アメリカによる占領、民主化の推進、新憲法の制定、冷戦のはじまり、占領政策の転換、朝鮮戦争、講和への道について考察できる。</p>	
第2章 開国と明治維新	アジアの激動と日本の開国 江戸幕府の滅亡 明治維新 富国強兵 初期の外交 殖産興業と文明開化		
第3章 立憲国家の成立			
第4章 第一次世界大戦と日本			
第5章 昭和の恐慌と満州事変	昭和の恐慌 政党内閣期の内政と外交 満州事変		
第6章 第二次世界大戦と日本	日中戦争 重化学工業化と統制経済 第二次世界大戦と太平洋戦争		
第7章 占領下の日本	占領と民主化 冷戦の開始と日本の復興		
第8章 経済繁栄と保守長期政権			
第9章 現代の世界と日本			

平成23年度シラバス

科目: 地理A	単位: 2単位	学科: 土木科、生活環境科	学年: 3年 選
教科書: 帝国書院『新地理A最新版』		副教材:	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>現代世界の地理的な諸課題を、地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1部私たちの地球を見つめる 1章球面上の世界と地域構成 2章結びつく現代世界 選択章4 身近な地域の国際化の進展 2部さまざまな地域の生活と環境 1章人間生活を取り巻く環境 2章世界の諸地域の生活・文化 3部地球的に広がる課題 1章地球的課題と私たち 選択章2 近隣諸国が取り組む課題と日本の役割	 時差の求め方 国家と地域区分 世界を結ぶ交通 人々の移動 世界貿易 生活と地形 生活と気候 社会環境 中国の生活・文化 東南アジアの生活・文化 インドの生活・文化 ヨーロッパの生活・文化 アメリカ合衆国の生活・文化 ラテンアメリカの生活・文化 人口問題 食糧問題 都市・居住問題 資源・エネルギー問題 環境問題 森林破壊への取り組み 大気汚染への取り組み	 平面で認識していた世界を地球という球面で考えて、理解できる。 交通・情報・通信手段の発達過程や、地域間の相対的な位置・距離関係の変化に、関心をもつことができる。 地形図を読むには決まりごとがあり、身近な地域を知るには、地形図を読みこなす必要があることに気づくことができる。 なぜ世界にさまざまな地形や気候が見られるのかを理解し、さまざまな地形上で見られる人々の生活環境や気候区ごとの生活、日本の自然環境・生活を知識として身につける。 世界各地での人々の生活・文化は、その地域をめぐる長い歴史や自然環境に影響を受けることが多いことを理解し、日本の生活・文化を絶対視することなく、広い視野から異文化を理解できる。 現在、地球的課題にはどのようなものがあるかに注目し、それらは相互に関連し、地域によって現れ方が異なることを、人口問題、食料問題、居住・都市問題、資源・エネルギー問題、地球環境問題といった具体的な事例を通して理解できる。 国際社会の中で日本が果たすべき役割を認識し、国際協力について、グローバルに考えることができる。	

平成23年度シラバス

科目: 現代社会	単位: 2	学科: 普通科	学年: 1年
教科書: 第一学習社『高等学校改訂版「現代社会」』		副教材: 「最新 現代社会資料集」 「改訂版 現代社会ノート」	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>人間の尊厳と科学的な探求の精神に基づき、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、自ら人間としての在り方生き方について考える基礎を養い、良識ある公民としての能力と態度を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達度目標	
第5章現代の民主政治と私たちの生活	基本的人権と法の支配 主な国の政治体制 日本国憲法 国会と立法 内閣と行政 裁判所と法の支配 地方自治 世論と政治参加	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権を獲得するまでの経緯について、把握している。 日本国憲法の基本原理を理解している。 日本の政治機構について理解し、政治に積極的に参加しようとする態度が育っている。 	
第3章現代の経済社会と私たちの生活	経済社会と経済体制 現代の企業 市場経済の仕組み 経済成長と景気変動 政府の経済的役割と租税 金融機関のはたらき 戦後の日本経済 産業構造の変化 雇用と労働問題 公害の防止と環境保全 消費者保護と契約 社会保障と国民福祉	<ul style="list-style-type: none"> 経済の基本的なしくみと資本主義経済、社会主義経済の特徴を理解している。 市場経済について理解する。 市場経済について理解している。 価格の働きを理解している。 政府と金融機関が経済に及ぼす働きと今日的課題を考察できる。 戦後の日本経済の変化を理解し、今日的課題である環境問題、雇用問題、消費者問題などについて関心を持ち、それらをふまえて自分の生き方、あり方を考えることができる。 	
第7章現代に生きる倫理	豊かな人生を求めて 伝統的なものの考え方と価値観 西洋の自然観と人間観 私たちの課題	<ul style="list-style-type: none"> 真の豊かさとは何か多面的、総合的に考察することができる。 時間・空間・環境などの違いから、様々な価値観が存在することを理解している。 人として生まれてきて、自分が果たす役割(存在証明)について思いを巡らすことができる。 	

平成23年度シラバス

科目:現代社会	単位:2	学科:土木科・生活環境科	学年:1年
教科書:第一学習社『高等学校改訂版「現代社会」』		副教材:「最新 現代社会資料集」 「改訂版 現代社会ノート」	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>人間の尊厳と科学的な探求の精神に基づき、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、自ら人間としての在り方生き方について考える基礎を養い、良識ある公民としての能力と態度を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達度目標	
第3章現代の経済社会と私たちの生活	経済社会と経済体制 現代の企業 市場経済の仕組み 経済成長と景気変動 政府の経済的役割と租税 金融機関のはたらき 戦後の日本経済 産業構造の変化 雇用と労働問題 公害の防止と環境保全 消費者保護と契約 社会保障と国民福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の基本的なしくみと資本主義経済、社会主義経済の特徴を理解している。 ・市場経済について理解する。 ・市場経済について理解している。 ・価格の働きを理解している。 ・政府と金融機関が経済に及ぼす働きと今日的課題を考察できる。 ・戦後の日本経済の変化を理解し、今日的課題である環境問題、雇用問題、消費者問題などについて関心を持ち、それらをふまえて自分の生き方、あり方を考えることができる。 	
第5章現代の民主政治と私たちの生活	基本的人権と法の支配 主な国の政治体制 日本国憲法 国会と立法 内閣と行政 裁判所と法の支配 地方自治 世論と政治参加	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的人権を獲得するまでの経緯について、把握している。 ・日本国憲法の基本原理を理解している。 ・日本の政治機構について理解し、政治に積極的に参加しようとする態度が育っている。 	
第7章現代に生きる倫理	豊かな人生を求めて 伝統的なものの考え方と価値観 西洋の自然観と人間観 私たちの課題	<ul style="list-style-type: none"> ・真の豊かさとは何か多面的、総合的に考察することができる。 ・時間・空間・環境などの違いから、様々な価値観が存在することを理解している。 ・人として生まれてきて、自分が果たす役割(存在証明)について思いを巡らすことができる。 	

平成23年度シラバス

単元	学習内容	到達目標
科目: 数学 I 教科書: 数研出版『改訂版数学 I』	単位: 3 副教材: 「アドバンスノート 数学 I」 「チャート式解法と演習数学 I + A」	学科: 普通科 学年: 1年
科目の概要と目標: 方程式と不等式、2次関数および図形と計量について理解させ、基礎的に知識の習得と技術の習熟を図り、それを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする		
単元	学習内容	到達目標
多項式 多項式の加・減・乗法 因数分解 実数 根号を含む式の計算 1次不等式 2次方程式 関数とグラフ 2次関数のグラフ 2次関数の最大と最小 2次関数の決定 2次関数のグラフとx軸の位置関係 2次不等式 正接・正弦・余弦 三角比の相互関係 三角比の拡張 正弦定理 余弦定理 正弦定理と余弦定理の応用 三角形の面積 球の体積と表面積 相似と計量	整式の式変形の計算練習 根号の計算・有理化 不等式の解法 解の公式の利用 判別式の利用 定義域・値域 平方完成 グラフを書く練習 不等式の解法 三角比の理解 定理の活用	多項式の整理ができる。 展開計算ができる。 色々なタイプの因数分解ができる。 根号計算が正しくできる。 1次不等式が正しく解ける。 2次方程式が正しく解ける。 解の種類を判別できる。 放物線のグラフが正しく書ける。 グラフを用いて最大・最小が考察できる。 判別式とグラフのx軸との位置関係の関連を理解できる。 2次不等式を正しく解くことができる。 三角比を理解し活用できる。 定理を用いて図形問題を解くことができる。 三角形や多角形の面積を求めることができる。 相似比と面積や体積の関係を理解できる。

平成23年度シラバス

科目: 数学 I α	単位: 2(計4)	学科: 土木科	学年: 1年
教科書: 第一学習社『高等学校 新編数学 I』		副教材: 「スタディ数学 I A」「チャート式基礎と演習数学 I + A」 「練習ドリル数学 I 基礎編」	
<p>科目の概要と目標: 図形と計量について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
正接・正弦・余弦	三角比の理解	三角比の意味を理解し、鋭角の三角比の値を求めることができる。	
三角比の相互関係		三角比の相互の関係を利用できる。	
三角比の拡張		鈍角における三角比の値を求めることができる。	
正弦定理	三角比の図形への応用	正弦定理を理解し、利用できる。	
余弦定理		余弦定理を理解し、それを利用できる。	
正弦定理と余弦定理の応用		正弦・余弦定理を利用し三角形の辺の長さや角を求めることができる。	
三角形の面積	三角形や多角形の面積を求める練習	三角形や多角形の面積を求めることができる。	
球の体積と表面積	球の表面積と体積を求める練習	空間図形で三角比を利用し、辺の長さや角の大きさを求めることができる。	
相似と計量	相似形の面積や体積	球の体積と表面積をもとめることができる。 相似な図形の面積や体積をもとめることができる。	
問題演習			
平面図形	中学での学習内容を復習しながら、数学Aの平面図形の内容で発展的な問題を演習する	平面図形における様々な定理を理解し、利用して辺の長さや、角の大きさを求めることができる。	

平成23年度シラバス

単元	学習内容	到達目標
科目: 数学 I β	単位: 2(計4)	学科: 土木科
教科書: 第一学習社『高等学校 新編 数学 I』		副教材: 「スタディ 数学 I + A」 「解法のテクニック 数学 I + A」
科目の概要と目標: 「方程式と不等式」「2次関数」について学び、計算法則や記号の意味などを正しく理解するとともに、計算力や問題解決力を伸ばすことにより、将来社会生活を送る上で必要な数学的な考え方や知識を習得する。		
単元	学習内容	到達目標
多項式の加法と減法	同類項	・ある文字に着目して多項式の同類項をまとめ、整理することができる。
多項式の乗法	降べきの順 加法・減法	・多項式を降べきの順に整理できる。 ・多項式の加法、減法の計算ができる。
	乗法	・指数法則を用いて、多項式の乗法の計算ができる。
因数分解	式の展開	・展開公式を利用できる。
	式の展開の工夫	・式の特徴に着目して変形や文字の置き換えによって、式の計算を簡略化できる。
実数	因数分解	・因数分解の公式を利用できる。
	いろいろな因数分解	・置き換えや適切な形に整理することによって因数分解を行うことができる。
根号を含む式の計算	有理数、循環小数	・有理数と無理数の違い、および実数について理解できる。
	絶対値	・絶対値の意味と記号表示を理解できる。
1次方程式と1次不等式	平方根	・平方根の性質を理解し、計算ができる。
	1次不等式	・不等式の意味を理解し、数量の大小関係を式で表すことができる。
絶対値と方程式・不等式	1次不等式の解法	・1次不等式を解くことができる。
	連立不等式	・連立不等式の解を、数直線を用いて表示できる。
2次方程式	絶対値を含む方程式・不等式	・絶対値の意味を理解し、絶対値を含む方程式・不等式を解くことができる。
	2次方程式の解法	・2次方程式の解き方として、因数分解利用、解の公式利用を理解できる。 ・2次方程式の判別式の符号と実数解の関係を理解し、利用することができる。
関数とグラフ	1次関数の決定	・与えられた条件から1次関数を決定することができる。
	1次関数のグラフ	・一次関数のグラフを書き、グラフを利用して値域を求めることができる。
2次関数のグラフ	2次関数のグラフと平行移動	・放物線 $y=ax^2$ の形や軸、頂点、グラフの平行移動について理解できる。
	平方完成	・平方完成を利用して2次関数のグラフの軸と頂点を調べ、グラフをかきことができる。
2次関数の最大・最小	最大値・最小値	・2次関数の最大値、最小値をグラフを利用して求めることができる。
2次関数の決定	2次関数の決定	・与えられた条件から2次関数を決定することができる。
2次関数のグラフとx軸の位置関係	判別式D	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数や位置関係を、判別式の符号から判断できる。
2次不等式	2次不等式の解法	・図やグラフを利用して、2次不等式を解くことができる。 ・連立2次不等式を解くことができる。

平成23年度シラバス

単元	学習内容	到達目標
科目: 数学 I	単位: 3	学科: 生活環境科
教科書: 第一学習社『新編数学 I』		副教材: 「チャート式 解法と演習 数学 I + A」 「基礎解法のテクニック数学 I・A」 「はぎ取り式 練習ドリル 数願 I 基礎編」
科目の概要と目標: 方程式と不等式、2次関数について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。		
単元	学習内容	到達目標
多項式の加法と減法	同類項	・ある文字に着目して多項式の同類項をまとめ、整理することができる。
	降べきの順	・多項式を降べきの順に整理できる。
	加法・減法	・多項式の加法、減法の計算ができる。
多項式の乗法	乗法	・指数法則を用いて、多項式の乗法の計算ができる。
	式の展開	・展開公式を利用できる。
	式の展開の工夫	・式の特徴に着目して変形したり、式を1つの文字に置き換えたりすることによって、式の計算を簡略化することができる。
因数分解	因数分解	・因数分解の公式を利用できる。
	いろいろな因数分解	・置き換えや適切な形に整理することによって因数分解行うことができる。
実数	有理数、循環小数	・有理数と無理数の違い、および実数について理解できる。
	絶対値	・絶対値の意味と記号表示を理解できる。
根号を含む式の計算	平方根	・平方根の性質を理解し、計算ができる。
1次方程式と1次不等式	1次不等式	・不等式の意味を理解し、数量の大小関係を式で表すことができる。
	1次不等式の解法	・1次不等式を解くことができる。
	連立不等式	・連立不等式の解を、数直線を用いて表示できる。
絶対値と方程式・不等式	絶対値を含む方程式・不等式	・絶対値の意味を理解し、絶対値を含む方程式・不等式を解くことができる。
2次方程式	2次方程式の解法	・2次方程式の解き方として、因数分解利用、解の公式利用を理解できる。 ・2次方程式の判別式の符号と実数解の関係を理解し、利用することができる。
関数とグラフ	1次関数の決定	・与えられた条件から1次関数を決定することができる。
	1次関数のグラフ	・一次関数のグラフを書き、グラフを利用して値域を求めることができる。
2次関数のグラフ	2次関数のグラフと平行移動	・放物線 $y = ax^2$ の形や軸、頂点、グラフの平行移動について理解できる。
	平方完成	・平方完成を利用して2次関数のグラフの軸と頂点を調べ、グラフをかくことができる。
2次関数の最大・最小	最大値・最小値	・2次関数の最大値、最小値をグラフを利用して求めることができる。
2次関数の決定	2次関数の決定	・与えられた条件から2次関数を決定することができる。
2次関数のグラフとx軸の位置関係	判別式D	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数や位置関係を、判別式の符号から判断できる。
2次不等式	2次不等式の解法	・図やグラフを利用して、2次不等式を解くことができる。 ・連立2次不等式を解くことができる。
三角比	正弦・余弦・正接	・直角三角形において、正弦・余弦・正接を求めることができる。

平成23年度シラバス

科目:理科総合A α	単位:1(計2)	学科:普通科	学年:1年
教科書:数研出版『改訂版 理科総合A』		副教材:「改訂版 ポイントアップノート 理科総合A」	
科目の概要と目標: ・物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解を深める。 ・身近な物質や事象についての総合的な見方や考え方を確かなものとする。			
単元	学習内容	到達目標	
1, 私たちのくらしと物質 (1)物質の構成と変化	①物質の構成単位 ②物質を構成する単位 ③相対質量と粒子の数 (物質質量) ④化学変化 ⑤物理変化 ⑥酸と塩基の反応 ⑦酸化還元反応	原子の構造・イオンや分子を理解する。 原子やイオンをを物質質量で考えることができる。 化学変化の量的関係が理解できる。 濃度の表し方を理解する。 酸と塩基の定義を知り、中和反応について理解する。 電子の授受や酸化数の変化をから、酸化還元反応が理解する。	
(2)物質の利用	①日常生活と物質 ②生物の作る物質	金属の精製やプラスチックの合成と利用について理解する。 生物が作る物質の性質や、その用途を理解する。	

平成23年度シラバス

科目:理科総合A β	単位:1(計2)	学科:普通科	学年:1年
教科書: 数研出版『改訂版 理科総合A』		副教材:「改訂版 ポイントアップノート 理科総合A」	
科目の概要と目標: ・エネルギーと物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解を深める。 ・自然についての総合的な見方や考え方を確かなものとする。			
単元	学習内容	到達目標	
2. 私たちの暮らしと 資源・エネルギー (1)いろいろなエネルギー (2)資源の開発と利用	①運動の表し方 ②力と運動 ③仕事 ④力学的エネルギー ⑤熱とエネルギー ⑥電気エネルギー ⑦エネルギーの移り変わり ①いろいろなエネルギー資源 ②エネルギー資源の利用 ③金属④非金属資源とその利用	・速度、加速度の物理量について理解する。同時に単位の作り方を理解し使えるようになる。 ・重力や弾性力などさまざまな力について、その性質や表し方を理解する。 ・仕事と仕事率の定義を理解し、「仕事の原理」を実例を通して使えるようにする。 ・エネルギーの物理的意味を知り、「仕事」との関係について理解する。 ・熱を粒子の運動の激しさと結びつける ・電流を電子の流れととらえ、オームの法則を使えるようにする。 ・化学エネルギーや光のエネルギーについても物理的な意味でのエネルギーとして統一的に見る。 ・化学資源、原子力、太陽その他のエネルギー資源について知り、その性質を理解する。 ・人間関係に関わるエネルギー現象を理解する。 ・資源利用について理解する。	
3. 科学技術の進歩と私たちの暮らし (1)温暖化のメカニズムを知る (2)温暖化の対策を考える。		温暖化について、科学的に原因や対策を考えることができる。	

平成23年度シラバス

科目:理科総合A α	単位:2(計3)	学科:土木科	学年:1年
教科書:数研出版『改訂版 理科総合A』		副教材:「改訂版 ポイントアップノート 理科総合A」	
科目の概要と目標: ・物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解を深める。 ・身近な物質や事象についての総合的な見方や考え方を確かなものとする。			
単元	学習内容	到達目標	
1, 私たちの暮らしと物質 (1)物質の構成と変化	①物質の構成単位 ②物質を構成する単位 ③相対質量と粒子の数 (物質質量) ④化学変化 ⑤物理変化 ⑥酸と塩基の反応 ⑦酸化還元反応	原子の構造・イオンや分子を理解する。 原子やイオンをを物質質量で考えることができる。 化学変化の量的関係が理解できる。 濃度の表し方を理解する。 酸と塩基の定義を知り、中和反応について理解する。 電子の授受や酸化数の変化をから、酸化還元反応が理解する。	
(2)物質の利用	①日常生活と物質 ②生物の作る物質	金属の精製やプラスチックの合成と利用について理解する。 生物が作る物質の性質や、その用途を理解する。	

平成23年度シラバス

科目:理科総合A β	単位:1(計3)	学科:土木科	学年:1年
教科書: 数研出版『改訂版 理科総合A』		副教材:「改訂版 ポイントアップノート 理科総合A」	
科目の概要と目標: ・エネルギーと物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解を深める。 ・自然についての総合的な見方や考え方を確かなものとする。			
単元	学習内容	到達目標	
2. 私たちの暮らしと 資源・エネルギー (1)いろいろなエネルギー (2)資源の開発と利用	①運動の表し方 ②力と運動 ③仕事 ④力学的エネルギー ⑤熱とエネルギー ⑥電気エネルギー ⑦エネルギーの移り変わり ①いろいろなエネルギー資源 ②エネルギー資源の利用 ③金属④非金属資源とその利用	・速度、加速度の物理量について理解する。同時に単位の作り方を理解し使えるようになる。 ・重力や弾性力などさまざまな力について、その性質や表し方を理解する。 ・仕事と仕事率の定義を理解し、「仕事の原理」を実例を通して使えるようにする。 ・エネルギーの物理的意味を知り、「仕事」との関係について理解する。 ・熱を粒子の運動の激しさと結びつける ・電流を電子の流れととらえ、オームの法則を使えるようにする。 ・化学エネルギーや光のエネルギーについても物理的な意味でのエネルギーとして統一的に見る。 ・化学資源、原子力、太陽その他のエネルギー資源について知り、その性質を理解する。 ・人間関係に関わるエネルギー現象を理解する。 ・資源利用について理解する。	
3. 科学技術の進歩と私たちの暮らし (1)温暖化のメカニズムを知る (2)温暖化の対策を考える。		・温暖化について、科学的に原因や対策を考えることができる。	

平成23年度シラバス

科目:理科総合A	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年
教科書:数研出版 改訂版 理科総合A		副教材:改訂版 ポイントアップノート 理科総合A	
科目の概要と目標: ・エネルギーと物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解を深める。 ・自然についての総合的な見方や考え方を確かなものとする。			
単元	学習内容	到達目標	
1, 私たちの暮らしと物質 (1)物質の構成と変化	①物質の構成単位 ②物質を構成する単位 ③相対質量と粒子の数 (物質質量) ④化学変化 ⑤物理変化 ⑥酸と塩基の反応 ⑦酸化還元反応	原子の構造・イオンや分子を理解する。 原子やイオンをを物質質量で考えることができる。 化学変化の量的関係が理解できる。 濃度の表し方を理解する。 酸と塩基の定義を知り、中和反応について理解する。 電子の授受や酸化数の変化をから、酸化還元反応が理解する。	
(2)物質の利用	①日常生活と物質 ②生物の作る物質	金属の精製やプラスチックの合成と利用について理解する。 生物が作る物質の性質や、その用途を理解する。	
2, 私たちの暮らしと資源・エネルギー (1)いろいろなエネルギー	①運動の表し方 ②力と運動 ③仕事 ④力学的エネルギー ⑤熱とエネルギー ⑥電気エネルギー ⑦エネルギーの移り変わり	力と仕事、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存について理解する。 力と仕事の相互関係や、仕事の概念の理解ができたか。 熱や電気などの内部エネルギーについて、理解する。	
(2)資源の開発と利用	①いろいろなエネルギー資源 ②エネルギー資源の利用 ③金属④非金属資源とその利用	人間関係に関わるエネルギー現象を理解する。 資源利用について理解する。	
3, 科学技術の進歩と私たちの暮らし (1)温暖化のメカニズムを知る		温暖化について、科学的に原因や対策を考えることができる。	
(2)温暖化の対策を考える。			

平成23年度シラバス

科目:物理 I	単位:3	学科:普通科	学年:2 選
教科書:実教出版『物理 I 新訂版』		副教材:「フォローアップドリル物理」 「セミナー物理 I + II」	
<p>科目の概要と目標: 物理的な事象・現象について観察、実験、思考等を行い、自然に対する関心や探求心を高め、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1.運動の表し方	さまざまな運動の様子の数量的記述	<ul style="list-style-type: none"> ・速さ、速度、変位、相対速度とは何か理解する 	
2.力	力の基本的な性質	<ul style="list-style-type: none"> ・等加速度運動を数的に扱うことができる。 ・力のつり合いについて理解する。 ・作用反作用について理解する。 ・摩擦力、浮力、圧力、抵抗力の働きについて理解する。 	
3.運動の法則	ニュートンの運動法則	<ul style="list-style-type: none"> ・慣性の法則について理解する。 ・力と加速度、質量と加速度の関係をj知る。 ・運動の3法則を理解する。 ・1物体の運動を計算できる。 ・2物体の運動を計算できる。 	
4.剛体の回転とつりあい	剛体に働く力とその効果	<ul style="list-style-type: none"> ・並進運動と回転運動について理解する。 ・力のモーメントについて理解する。 ・剛体に働く力の合成ができる。 ・重心について理解する。 	
5.運動とエネルギー	力学的エネルギーとその保存	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事とエネルギーとは何かについて理解する。 ・運動エネルギーと位置エネルギーについて理解する。 	
6.熱とエネルギー	エネルギーの概念とその保存則	<ul style="list-style-type: none"> ・熱、温度、比熱等について理解する。 ・熱と仕事について理解する。 ・気体の性質について理解する。 ・エネルギーの保存と変換について知る。 	
7.電荷と電流	電気の基本的な性質と電気エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・電荷と電流について理解する。 ・回路の電流について理解する。 	
8.電気と磁気	電気現象と磁気現象の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と仕事の間係を知る。 ・電流と磁場の間係を知る。 ・電磁誘導について理解する。 ・電磁波について知る。 	

平成23年度シラバス

科目: 化学 I	単位: 3	学科: 普通科	学年: 2年(理系)
教科書: 実教出版『化学 I 新訂版』		副教材: 「エクセル化学 I + II」「スクエア最新図説化学」	
科目の概要と目標: 身近な反応から、一見複雑に見える化学の諸現象が原理や法則からできていることを理解させる。 化学と人間生活の関連を理解する。			
単元	学習内容	到達目標	
1. 物質の構成	(1) 物質の探求	元素の種類、混合物からの物質の精製法を理解する。	
	(2) 原子・イオン・分子	イオン・電子配置と周期表の関係、分子の形成について理解する。	
	(3) 物質量と化学反応式	粒子を物質量でとらえることができる。 物質量を用いた計算ができる。	
2. 物質の変化	(1) 化学反応と熱	化学反応におけるエネルギーの出入りを理解する。	
	(2) 酸と塩基	酸・塩基の種類とその性質を理解する。中和反応の量的な関係を理解する。	
	(3) 酸化還元反応	酸化・還元反応を電子の授受として理解する。 酸化・還元反応としての、電池や電気分解のしくみを理解する。	
3. 無機物質	(1) 周期表	周期表と元素の分類の仕組みを理解する。	
	(2) 非金属元素	非金属元素の単体と化合物の、性質・特徴・反応性を理解する。	
	(3) 金属元素	金属元素の単体と化合物の、性質・特徴・反応性を理解する。	
4. 有機化合物	(1) 有機化合物の特徴と分類	有機化合物の特徴やその分類のしたかが理解できる。	
	(2) 脂肪族炭化水素	代表的な脂肪族化合物の特徴や性質を理解する。	
	(3) 酸素を含む脂肪族化合物	酸素を含む脂肪族炭化水素の性質・反応性を理解する。	
	(4) 構造式の決定	構造式決定の方法を学ぶ。	
	(4) 芳香族化合物	芳香族化合物の種類と反応について理解する。	

平成23年度シラバス

科目:生物 I	単位:3	学科:普通科	学年:2年 選
教科書:数研出版『改訂版高等学校 生物 I』		副教材:「サイエンスビュー(図表)」「2010リードα 生物 I」 「スタディアップノート 生物 I」	
<p>科目の概要と目標: 生物や生物現象についての観察, 実験などを行い, 自然に対する関心や探究心を高め, 生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに, 基本的な概念や原理・法則を理解させ, 科学的な自然観を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 細胞			
1. 生命の単位 細胞	①細胞質の働きと構造	細胞膜の半透性や, 浸透圧の定義について理解したか。受動輸送と能動輸送の違いを学習し, 細胞膜内外の物質の出入りのしくみについて理解する。	
2. 細胞への物質の透過	②細胞の働きと酵素 細胞膜の性質	細胞膜の半透性や, 浸透圧について理解し, 物質の出入りのしくみについて理解する。	
3. 細胞の増殖	①体細胞分裂 ②生物の体制	体細胞分裂における染色体の動きや相同染色体の特徴について理解する。	
第2章 生殖と発生			
1. 生殖	①生殖の方法 ②減数分裂	無性生殖と有性生殖の特徴の違いについて学習し, 有性生殖と減数分裂の意義について理解する。	
2. 有性生殖の過程	①配偶子形成と受精 ②植物の生殖と発生	生殖細胞の形成過程と受精の過程について理解する。	
3. 発生とそのしくみ	①卵割と胚の発生 ②胚葉の分化 ③発生のしくみ	ウニやカエルの発生過程と胚葉の分化と器官形成について理解する。 原基分布図と形成体の働きを理解する。	
第3章 遺伝			
1. 遺伝の法則	①メンデルの法則 ②いろいろな遺伝	メンデルに法則を理解する。 遺伝子相互の働きあいによって形質が現れる遺伝現象を理解する。	
2. 遺伝子と染色体	遺伝子の連鎖と組換え	連鎖と組換えのしくみについて理解する。 性決定と伴性遺伝について理解する。	
3. 遺伝子の本体	遺伝子の本体—DNA	遺伝子の本体がDNAであることを理解する。	
第4章 環境と動物の反応			
1. 刺激の受容	感覚と受容器	ヒトの眼や耳の構造を学習し, 視覚や聴覚を生じるしくみを理解する。	
2. 神経系	①ニューロンの構造 ②興奮の伝わり方	ニューロンの構造と興奮の伝導と伝達のしくみについて理解する。	
3. 動物の行動	①効果器と反応 ②行動の様式	効果器としての筋肉の働きについて理解する。 本能行動を引き起こすかぎ刺激の役割について理解する。	

平成23年度シラバス

科目:物理 I	単位:2	学科:土木科	学年:2年
教科書:実教出版『物理 I 新訂版』		副教材:「アクセスノート物理 I」「トライアル物理 I」	
<p>科目の概要と目標: 物理的な事物・現象について観察、実験、思考等を行い、自然に対する関心や探求心を高め、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1. 物体の運動 (1) 運動の表し方 ①身の回りの物体の運動 ②速度 ③加速度 (2) 力 ①力 ②力のつり合い ③作用と反作用 ④いろいろな力 (3) 運動の法則 ①慣性の法則 ②運動の法則 ③運動の法則の適用 ④単位と次元 (4) 剛体の回転とつり合い ①剛体にはたらく力 2. エネルギー (1) 運動とエネルギー ①エネルギーのはかり方 ②運動エネルギーと位置エネルギー ③力学的エネルギーの保存則 (2) 熱とエネルギー ①熱と温度 ②熱と仕事 ③熱と気体の仕事 ③気体の状態変化 ④エネルギーの変換と保存	直線運動、自由落下運動 速さと速度、等速直線運動 正負の加速度、重力による加速度 力の表し方、弾性 力の合成と分解 作用反作用の法則 摩擦力、浮力、圧力 慣性の法則 力と質量と加速度 斜面の運動など 次元解析 力のモーメント 仕事とエネルギー 重力による位置エネルギー等 エネルギー保存則の適用 温度、熱容量、比熱 熱運動、熱力学の第1法則 ボイルの法則、シャルルの法則 定積変化、定圧変化等 熱力学の第2法則等	<ul style="list-style-type: none"> ・物体の運動を表す変位、速度、加速度など、公式との関係について理解できる。 ・重力加速度が測定できる。 ・力の3要素について理解できる ・力の合成、分解の作図がかける。 ・作用、反作用の法則と、一つの物体に働く2力のつりあいの違いを理解できる。 ・弾性力、圧力、浮力、摩擦力などの力のはたらし方について理解できる。 ・慣性や慣性の法則を理解する。 ・実験データから運動方程式を理解できる。 ・物体に働くすべての力を求め、運動方程式が立てられる。 ・剛体のつりあいの条件が理解できる。 ・重心の求め方が理解できる。 ・物理量としての仕事の意味が理解できる。 ・仕事とエネルギーの変化の関係が理解できる。 ・落下運動と力学的エネルギーについて理解できる。 ・振り子を例に、保存則が理解できる。 ・熱と温度の違いが理解できる。 ・物質の状態変化と仕事について理解できる。 ・ボイルの法則、シャルルの法則について理解できる。 ・可逆変化と不可逆変化でのエネルギー保存則の考え方が理解できる。 	

平成23年度シラバス

科目:物理 I	単位:2	学科:土木科	学年:3年
教科書:実教出版『物理 I 新訂版』		副教材:数研出版「トライアル物理 I」実教出版「アクセスノート物理 I」	
<p>科目の概要と目標: 物理的な事物・現象について観察、実験、思考等を行い、自然に対する関心や探求心を高め、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1熱とエネルギー	気体の性質とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイルの法則について理解する。 ・シャルルの法則について理解する。 ・気体の状態変化について理解する。 ・エネルギーの変換と保存について理解する。 	
2電荷と電流	電気の基本的な性質と電気エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・電荷と電流について理解する。 ・回路の電流について理解する。 ・電流と仕事の関係を知る。 	
3.電気と磁気	電気現象と磁気現象の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と磁場の関係を知る。 ・電磁誘導について理解する。 ・電磁波について知る。 	
4波の性質	波に共通する性質	<ul style="list-style-type: none"> ・波とは何かを知る。 ・波を特徴付ける各種量について理解する。 ・縦波と横波について理解する。 ・波の重ね合わせについて理解する。 ・波の伝わり方について理解する。 	
5音	音波の基本的な性質	<ul style="list-style-type: none"> ・音の伝わり方と音の3要素について理解する。 ・発音体の振動と共鳴について理解する。 ・ドップラー効果について理解する。 	
6.光	光の基本的な性質	<ul style="list-style-type: none"> ・光の伝わり方について理解する。 ・光とレンズについて理解する。 ・光の分散、散乱、偏光について理解する。 ・光の回折と干渉について理解する。 	

平成23年度シラバス

科目:化学 I	単位:2	学科:生活環境科	学年:2年 選
教科書:東京書籍『新編 化学 I』		副教材:東京書籍「ニューサポート新編化学 I」	
科目の概要と目標: 基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的なものの見方・考え方を身につける。 自然に対する関心や探求心を高める。			
単元	学習内容	到達目標	
1. 物質の成り立ち	(1)物質の探求 (2)物質の構成粒子 (3)化学変化と物質質量	物質の分離方法を理解する。 元素の種類・原子の構造、電子配置を覚える。 イオンや分子の成り立ちと、物質の性質の違いを理解する。 物質質量を理解する。 物質質量を用いた計算ができる。	
2. 物質の変化	(1)化学反応と熱 (2)酸と塩基 (3)酸化と還元	反応に伴う熱(エネルギー)の出入りを理論的にとらえることができる。 酸・塩基の性質と種類を覚える。 中和反応の量的な関係を理解する。 酸化・還元反応を電子の動きで理解する。 電池や電気分解のしくみを理解する。	
3. 無機物質	(1)非金属元素の単体と化合物 (2)金属元素の単体と化合物	非金属元素の単体・化合物の種類とその性質を理解する。 金属元素の単体・化合物の性質を理解し、分離確認ができる。	

平成23年度シラバス

科目:生物 I	単位:2	学科:生活環境科	学年:2年 選
教科書:啓林館『高等学校新編生物 I』		副教材:「生物 I の基本マスター」	
科目の概要と目標: ・さまざまな事例を通し、自然と生物に対して関心を持ち、理解を深める。 ・探求する能力と科学的に考える態度を身につける。			
単元	学習内容	到達目標	
第1部 生物体の構造と機能	細胞の構造と働き 細胞の機能 細胞の増殖と分化 生物体の構造	・生命の基本単位である細胞の構造と機能を理解する。 ・細胞の増殖のしくみを理解する。	
第2部 生殖と発生	生殖 発生の過程 発生のしくみ	・生殖細胞の形成と減数分裂のしくみを理解する。 ・発生のしくみを理解する。	
第3部 遺伝	遺伝の法則 遺伝子と染色体 遺伝子の本体	・遺伝現象の法則性を理解し、遺伝子の本体であるDNAの構造を理解する。	
第4部 動物における刺激の受容と反応	刺激の受容と反応 神経系 動物の反応と行動	・外界からの刺激の受容とその伝わり方を理解する。 ・動物の行動のしくみを理解する。	

平成23年度シラバス

科目: 化学 I	単位: 2	学科: 生活環境科	学年: 3年 選
教科書: 東京書籍『新編 化学 I』		副教材: 東京書籍「ニューサポート新編化学 I」	
科目の概要と目標: 基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的なものの見方・考え方を身につける。 自然に対する関心や探求心を高める。			
単元	学習内容	到達目標	
3. 無機物質	(1) 非金属元素の単体と化合物	非金属元素の単体・化合物の種類とその性質を理解できる。	
	(2) 金属元素の単体と化合物	金属元素の単体・化合物の性質を理解し、分離確認ができる。	
4. 有機化合物	(1) 有機化合物の基礎	炭素の結合による分類が理解できる。	
	(2) 脂肪族炭化水素	脂肪族炭化水素の種類と性質・反応を理解できる。	
	(3) 芳香族炭化水素	芳香族化合物の種類と反応、その利用について理解できる。	
	(2) 金属元素の単体と化合物	金属元素の単体・化合物の性質を理解し、分離確認ができる。	
	(3) 芳香族炭化水素	芳香族化合物の種類と反応、その利用について理解できる。	

平成23年度シラバス

科目: 生物 I	単位: 2	学科: 生活環境科	学年: 3年 選
教科書: 啓林館『高等学校新編生物 I』		副教材: 「ネオパルノート生物 I」	
科目の概要と目標: ・さまざまな事例を通し、自然と生物に対して関心を持ち、理解を深める。 ・探求する能力と科学的に考える態度を身につける。			
単元	学習内容	到達目標	
第1部 生物体の構造と機能	細胞の構造と働き 細胞の機能 細胞の増殖と分化 生物体の構造	・生命の基本単位である細胞の構造と機能を理解する。 ・細胞の増殖のしくみを理解する。	
第2部 生殖と発生	生殖 発生の過程 発生のしくみ	・生殖細胞の形成と減数分裂のしくみを理解する。 ・発生のしくみを理解する。	
第3部 遺伝	遺伝の法則 遺伝子と染色体 遺伝子の本体	・遺伝現象の法則性を理解し、遺伝子の本体であるDNAの構造を理解する。	
第4部 動物における刺激の受容と反応	刺激の受容と反応 神経系 動物の反応と行動	・外界からの刺激の受容とその伝わり方を理解する。 ・動物の行動のしくみを理解する。	
第5部 体液とその恒常性	恒常性 肝臓と腎臓の働き ホルモンと自律神経による調節	・自律神経とホルモンの働きによる恒常性の維持のしくみを理解する。	
第6部 環境と植物の反応	植物の生活と環境 植物の反応と調節	・植物の働きと環境の関係を実験観察を通して理解する。	

科目: 体育	単位: 3	学科: 全学科	学年: 1年
教科書: 大修館『現代保健体育 改訂版』		副教材: 「マイ・スポーツ」	
科目の概要と目標: ・自己の体力を把握させ適切な体力向上の方法を学ばせる。 ・球技の基礎的な技能を身につけさせ楽しく目標をもってゲームが出来るようになる。			
単元	学習内容	到達目標	
体ほぐし 体づくり 新体力テスト 陸上競技	体の使い方 補強運動 サーキットトレーニング 記録の測定と評価方法 走・跳・投の基礎基本	いろいろな動きを一人やペアになってできる。 いろいろなトレーニング方法を理解できる。 測定方法とその評価方法が理解できる。 基礎基本を理解し、記録向上に結びつけることができる。	
【男子】			
サッカー	基本技能	パス・ドリブル・シュート等の基本技術をゲームに生かすことができる。	
バレーボール	基本技能	パス・レシーブ・アタック等の基本技術を習得できる。	
柔道	基本動作 受け身 投げ技	柔道固有の基本動作ができる。 安全な受け身姿勢ができる。 安全に技をかけて投げることができる。	
剣道	基本動作 打ち込み	構え・足さばき・素振りなどの基本動作を習得できる。 面打ち・胴打ち・小手打ちなどの技術を習得できる。	
ソフトボール	基本技能	キャッチボール・トスバッティング等の技術を習得できる。	
バスケットボール	基本技能	パス・ドリブル・シュート等の基本技術をゲームに生かすことができる。	
バドミントン	基本技能	クリア・ドライブ・サーブ等の基本技術をゲームに生かすことができる。	
【女子】			
ソフトボール	基本技能	スローイング・キャッチング等の基本技術を習得できる。	
バレーボール	基本技能	パス・レシーブ・アタック等の基本技術を習得できる。	
バスケットボール	基本技能	パス・ドリブル・シュート等の基本技術をゲームに生かすことができる。	
バドミントン	基本技能	クリア・ドライブ・サーブ等の基本技術をゲームに生かすことができる。	
テニス	基本技能	フォアハンド・ストロークやアンダーハンドサーブ等の技術を習得できる。	
ビーチボール	基本技能	レシーブやパス、スパイク等をゲームに生かすことができる。	

科目: 体育	単位: 2	学科: 全学科	学年: 2年
教科書: 大修館『現代保健体育 改訂版』		副教材: 「マイ・スポーツ」	
科目の概要と目標: ・基礎体力の向上と運動技能の習得 ・運動の喜びや楽しさを味わうと共に、安全に対しての配慮ができるようにする。			
単元	学習内容	到達目標	
体ほぐし 体づくり 新体力テスト 陸上競技 「男子」 サッカー バレーボール 柔道 剣道 ソフトボール バスケットボール バドミントン 「女子」 ソフトボール バレーボール バスケットボール バドミントン テニス ビーチボール	体の使い方 補強運動 サーキットトレーニング 記録の測定と評価方法 走・跳・投の基礎基本 集団技能 基本技能 受け身・投げ技 試合 打ち込み・試合 集団技能 集団技能 個人技能 個人技能 集団技能 基本技能 基本技能 基本技能 集団技能	いろいろな動きを一人やペアになってできる。 いろいろなトレーニング方法を理解できる。 測定方法とその評価方法が理解できる。 基礎基本を理解し、記録向上に結びつけることができる。 基本技術を集団技能へと発展させることができる。 パス・レシーブ・アタック等の基本技術をゲームに生かすことができる。 安全に気を配り、投げ技や受け身ができる。 ルールを守り、安全に試合することができる。 面打ち・胴打ち・小手打ちなどの技術を試合に生かすことができる。 連携プレーを試合に生かすことができる。 基本技術を集団技能へと発展させることができる。 ルールを理解し、クリア・ドライブ・サーブ等の基本技術をゲームに生かすことができる。 スローイング・キャッチング等の基本技術をゲームに生かすことができる。 パス・レシーブ・アタック等の基本技術を連携してゲームに生かすことができる。 パス・ドリブル・シュート等の基本技術をゲームに生かすことができる。 クリア・ドライブ・サーブ等の基本技術をゲームに生かすことができる。 フォアハンド・ストロークやアンダーハンドサーブ等の技術を習得できる。 連携プレーを試合に生かすことができる。	

科目:保健	単位:1	学科:全学科	学年:1年
教科書:大修館『現代保健体育 改訂版』		副教材:「現代保健ノート」	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達度目標	
現代社会と健康	<p>現在の健康のすがた 健康のとらえた方</p> <p>生活習慣病 喫煙・飲酒・薬物乱用 医療品と健康</p> <p>感染症、エイズとその予防</p> <p>健康にかかわる意志決定・行動選択</p> <p>欲求と適応機制</p> <p>心身相関とストレス</p> <p>ストレスへの対処</p> <p>自己実現</p> <p>交通事故の現状と安全な交通社会づくり</p>	<p>健康問題の時代変化と主な病気を例をあげて説明できる。</p> <p>様々な健康問題を主体的に考えられるようになる。</p> <p>予防対策も考えることができる。</p> <p>感染症防止について主体的に考えられるようになる。</p> <p>個人的要因、社会的要因に分けて説明できる。</p> <p>欲求不満から生じる不安・悩みに対する適応機制を例をあげて説明できる。</p> <p>ストレスの原因を説明できる。</p> <p>対処法を主体的に考えることができる。</p> <p>自己実現とは何か説明できる。</p> <p>交通事故の要因を例をあげて説明できる。安全な交通社会づくりの方策を具体的に説明できる。</p>	

科目:保健	単位:1	学科:全学科	学年:2年
教科書:大修館『現代保健体育 改訂版』		副教材:「現代保健ノート」	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達度目標	
生涯に通じる健康	<p>思春期と健康 性意識と性行動の選択</p> <p>結婚生活と健康 妊娠・出産と健康</p> <p>家族計画と人工妊娠中絶</p> <p>加齢と健康</p> <p>高齢者のための社会的とりくみ</p> <p>保健制度と保健サービスの活用 医療制度と医療費</p>	<p>思春期の体の発達の特徴を説明できる。</p> <p>性意識の男女差、欲求のあらわれ方の違いを説明できる。</p> <p>健康な結婚生活を営むための要点を説明できる。</p> <p>妊娠・出産の過程を説明できる。</p> <p>家族計画の意義と人工妊娠中絶の条件を説明できる。</p> <p>加齢の伴う心身の変化を形態面、機能面から説明できる。</p> <p>高齢社会に対応した施策を具体例をあげて説明できる。</p> <p>保健行政の役割や医療制度のしくみをおおまかに説明できる。</p>	
社会生活と健康	<p>大気汚染、水質汚濁、土壌汚染と健康</p> <p>健康被害の防止と環境対策</p> <p>環境衛生活動、食品衛生活動のしくみと働き</p> <p>食品と環境の保健と私たち</p>	<p>さまざまな環境問題の発生過程を説明できる。</p> <p>環境汚染の防止・改善への対策を説明できる。</p> <p>さまざまな衛生活動を理解できる。</p> <p>食品の安全確保のための具体策を例をあげて説明できる。</p>	

科目: 音楽 I	単位: 2	学科: 普通科	学年: 1年 選
教科書: 友社『高校の音楽1 改訂新版』		副教材: なし	
<p>科目の概要と目標: 歌唱、器楽、創作、鑑賞の幅広い活動を通して、豊かな表現や即興的な創作を工夫させる。また、表現と鑑賞との関連を図りながら音楽の基礎・基本を身につける。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
楽しい歌声	校歌 カントリー・ロード おおシャンゼリゼ The Soundnd of Music	歌詞やリズムの変化など曲の気分を生かした表現を工夫している。	
カンツォーネに親しむ	オー・ソーレ・ミオ サンタ・ルチア	曲の特徴を生かした表現を工夫している。	
ボディパーカッション	YOU CAN DO IT !	テンポやリズムに気をつけ進んで表現を工夫している。	
西洋音楽史 詩情を生かした表現	中世～ルネサンス 涙そうそう 夏の思い出	歌詞の気持ちを生かした表現を工夫している。	
劇音楽 「椿姫」「魔笛」	バリを離れて きれいな鈴の音	登場人物の役柄や歌声の特徴を把握し、進んで鑑賞している。	
西洋音楽史 芸術歌曲	バロック～ロマン派 カーロ・ミオ・ベン 野ばら、楽に寄す	原語の特徴や発声に気をつけ歌唱表現を工夫している。	
合唱の楽しみ	大地讃頌 村祭り	バランス・ハーモニーに気をつけ合唱表現を工夫している。	
アンサンブル	ガヴォット グリーンスリーブス	奏法や自分の役割を理解し、表現を工夫している。	
日本の歌・日本の音楽	この道 椰子の実 待ちぼうけ 南部牛追歌 越天楽	詩情や語感を生かした表現を工夫している。 民謡の特徴を理解し、表現に生かしている。	
アジアの音楽	ガムラン	音楽の特徴を理解し、合奏の表現を聞き取っている。	
名演奏に親しむ	キングスシンガーズ 五嶋みどり	名演奏の様々な表現を聴きとっている。	

科目:美術 I	単位:2	学科:普通科	学年:1年 選
教科書: 日文『高校美術1』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 感性を高めるために、よく見て発見して描くことを大切に、色彩や技法の理解を深めたり、作家の作品に触れる中で、表現する態度や能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
絵画 素描と水彩画 鑑賞 色彩学 デザイン 色彩構成 Vデザイン イラストレーション 鑑賞 西洋美術史 版画 エッチング Vデザイン イラストレーション 絵画 油彩	鉛筆基礎描写 鉛筆デッサン(手など) 水彩画 色の三属性 リピテーション 色彩演習 創作文字とイメージ シュールレアリスム あり得ない風景 ポスター 自画像	<p>手などの対象をしっかり見ることを意識し、集中して描く。自分を見つめ、心を込めて、一枚の絵(水彩)を描く。</p> <p>色の三属性(色相・明度・彩度)を確認し、色の配置やシステムを理解する。リピテーションで構成したものに、3色からの混色で色を作り、平・丸・面相筆を活用して平塗りする。</p> <p>部首やつくりなどを合成させて、新たな漢字とイメージを創作し、色と形や画面の構成を生かして、表現できる。</p> <p>印象派以降の作家や作品の鑑賞を通して、特にシュールレアリスムの表現を味わうことができる。</p> <p>版画表現の多様さを理解し、エッチング技法における表現の特徴を生かして制作できる。</p> <p>ポスターとしての用途を理解し、テーマにあった自分の訴え方を深く考え、イラストレーションとして、工夫し表現できる。</p> <p>対象の立体感や量感、陰影を捉え、自己の表情をよく見て表現できる。油絵の具の扱い方を理解し、混色や重色の効果を生かしながら、計画的に制作表現できる。</p>	

科目:書道 I	単位:2	学科:普通科	学年:1年 選
教科書:教図『書 I』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、古典作品を鑑賞したり、自分の作品や他の生徒の作品を鑑賞したり、また、日常生活における書に親しむことによって、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
書へのいざない	書分野・用具・用材・執筆法について学ぶ	姿勢、執筆法などの基本的事項を身につけ、基本的な点画や線質を表現することができる。	
漢字の書(楷書)	古典の臨書(形臨) 「孔子廟堂碑」 「九成宮禮泉銘」 「雁塔聖教序」 「顔氏家廟碑」 「牛橛造造記」 「鄭義下碑」	古典の臨書を通して、その技法に関心をもち、古典の美を味わい、漢字の書の美に対する感性を養うことができる	
篆刻	篆刻 朱文印・白文印	作品制作を通して、篆刻の用具の使い方・用材の名称・制作の手順を身に付けることができる。	
漢字の書(行書・隸書)	古典の臨書(形臨) 「蘭亭序」 「風信帖」 「争坐位文稿」 「曹全碑」	古典の臨書を通して、字形や線質の表し方と用筆・運筆の関係を把握し、書者との感興と意図とのかかわりに関心をもち、つづけることができる。	
仮名の書	仮名の書の用具・用材 基本的な筆使い 平仮名・変体仮名 仮名の連綿 古典の臨書(形臨) 「高野切第三種」	仮名の書の用具・用材、執筆法、基本的な線質と運筆・用筆を理解し、身に付けることができる。 単体、連綿の美を感受している。 臨書を通して、運筆の律動制や筆脈を把握し、仮名の書の美を理解することができる。	
漢字仮名交じりの書	創作活動 鑑賞活動	漢字仮名交じりの書を通して、生活に即した書の表現に関心をもち、意欲的・主体的な活動を通して、自他の表現活動の喜びを味わうことができる。	

科目:音楽 I	単位:2	学科:土木科	学年:1年 選
教科書:友社『高校の音楽1 改訂新版』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 歌唱、器楽、創作、鑑賞の幅広い活動を通して、豊かな表現や即興的な創作を工夫させる。また、表現と鑑賞との関連を図りながら音楽の基礎・基本を身につける。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
楽しい歌声	校歌 カントリー・ロード おおシャンゼリゼ The Sound of Music	曲の気分を生かした表現を工夫している。	
カンツォーネに親しむ	オー・ソーレ・ミオ サンタ・ルチア	曲の特徴に気をつけ進んで表現を工夫している。	
世界の歌	カチューシャ アラン	各国の曲の特徴を生かした表現を工夫している。	
ボディパーカッション	YOU CAN DO IT!	テンポやリズムに気をつけ進んで表現を工夫している。	
西洋音楽史	中世〜ルネサンス	登場人物の役柄や歌声の特徴を把握し、進んで鑑賞している。	
劇音楽 映画・オペラ 「魔笛」	映画「アラジン」より きれいな鈴の音		
西洋音楽史	バロック〜ロマン派	原語の特徴や発声に気をつけ歌唱表現を工夫している。	
芸術歌曲	カーロ・ミオ・ベン 野ばら		
アンサンブルの楽しみ	ガヴォット グリーンスリーブス	奏法や自分の役割を理解し、アンサンブル表現を工夫している。	
日本の歌・日本の音楽	この道 待ちぼうけ 椰子の実 斉太郎節 越天楽	詩情や語感を生かした表現を工夫している。	
アジアの音楽	ガムラン	民謡の特徴を理解し、表現に生かしている。	
名演奏に親しむ	五嶋みどり キングズ・シンガーズ	音楽の特徴を理解し、合奏の表現を聞き取っている。	
		名演奏の様々な表現を聴きとっている。	

科目:美術 I	単位:2	学科:土木科	学年:1年 選
教科書: 日文『高校美術1』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 感性を高めるために、よく見て発見して描くことを大切に、色彩や技法の理解を深めたり、作家の作品に触れる中で、表現する態度や能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
絵画 素描と水彩画 鑑賞 色彩学 デザイン 色彩構成 Vデザイン イラストレーション 鑑賞 西洋美術史 版画 エッチング Vデザイン イラストレーション 絵画 油彩	鉛筆基礎描写 鉛筆デッサン(手など) 水彩画 色の三属性 リピテーション 色彩演習 創作文字とイメージ シュールレアリスム あり得ない風景 ポスター 自画像	<p>手などの対象をじっくり見ることを意識し、集中して描く。自分を見つめ、心を込めて、一枚の絵(水彩)を描く。</p> <p>色の三属性(色相・明度・彩度)を確認し、色の配置やシステムを理解する。リピテーションで構成したものに、3色からの混色で色を作り、平・丸・面相筆を活用して平塗りする。</p> <p>部首やつくりなどを合成させて、新たな漢字とイメージを創出し、色と形や画面の構成を生かして、表現できる。</p> <p>印象派以降の作家や作品の鑑賞を通して、特にシュールレアリスムの表現を味わうことができる。</p> <p>版画表現の多様さを理解し、エッチング技法における表現の特徴を生かして制作できる。</p> <p>ポスターとしての用途を理解し、テーマにあった自分の訴え方を深く考え、イラストレーションとして、工夫し表現できる。</p> <p>対象の立体感や量感、陰影を捉え、自己の表情をよく見て表現できる。 油絵の具の扱い方を理解し、混色や重色の効果を生かしながら、計画的に制作表現できる。</p>	

科目:書道 I	単位:2	学科:土木科	学年:1年 選
教科書:教図『書 I』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、古典作品を鑑賞したり、自分の作品や他の生徒の作品を鑑賞したり、また、日常生活における書に親しむことによって、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
書へのいざない	書の分野・用具・用材・執筆法について学ぶ	姿勢、執筆法などの基本的事項を身につけ、基本的な点画や線質を表現することができる。	
漢字の書(楷書)	古典の臨書(形臨) 「孔子廟堂碑」 「九成宮禮泉銘」 「雁塔聖教序」 「顔氏家廟碑」 「牛橛造造記」 「鄭義下碑」	古典の臨書を通して、その技法に関心を持ち、古典の美を味わい、漢字の書に対する感性を養うことができる。	
篆刻	篆刻 朱文印・白文印	作品制作を通して、篆刻の用具の使い方・用材の名称・制作の手順を身に付けることができる。	
漢字の書(行書・隸書)	古典の臨書(形臨) 「蘭亭序」 「風信帖」 「争坐位文稿」 「曹全碑」	古典の臨書を通して、字形や線質の表し方と用筆・運筆の関係を把握し、書者との感興と意図とのかかわりに関心をもつことができる。	
仮名の書	仮名の書の用具・用材 基本的な筆使い 平仮名・変体仮名 仮名の連綿 古典の臨書(形臨) 「高野切第三種」	仮名の書の用具・用材、執筆法、基本的な線質と運筆・用筆を理解し、身に付けることができる。 単体、連綿の美を感受している。 臨書を通して、運筆の律動制や筆脈を把握し、仮名の書の美を理解することができる。	
漢字仮名交じりの書	創作活動 鑑賞活動	漢字仮名交じりの書を通して、生活に即した書の表現に関心を持ち、意欲的・主体的な活動を通して、自他の表現活動の喜びを味わうことができる。	

科目:音楽 I	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年 選
教科書:友社『高校の音楽I 改訂新版』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 歌唱、器楽、創作、鑑賞の幅広い活動を通して、豊かな表現や即興的な創作を工夫させる。また、表現と鑑賞との関連を図りながら音楽の基礎・基本を身につける。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
楽しい歌声	校歌 カントリー・ロード おおシャンゼリゼ The Soundnd of Music	曲の気分を生かした表現を工夫している。	
カンツォーネに親しむ	オー・ソーレ・ミオ サンタ・ルチア	曲の特徴に気をつけ進んで表現を工夫している。	
ボディパーカッション	YOU CAN DO IT !	テンポやリズムに気をつけ進んで表現を工夫している。	
合唱の楽しみ	ほたるこい	バランス・ハーモニーに気をつけ合唱表現を工夫している。	
詩情を生かした表現	夏の思い出 涙そうそう	歌詞の気持ちを生かした表現を工夫している。	
世界の歌	カチューシャ ラ・パロマ	曲の特徴に気をつけ進んで表現を工夫している。	
西洋音楽史	中世〜ルネサンス		
劇音楽 「椿姫」「魔笛」	パリを離れて きれいな鈴の音	登場人物の役柄や歌声の特徴を把握し、進んで鑑賞している。	
西洋音楽史	バロック〜ロマン派		
芸術歌曲	カーロミオベン 野ばら	原語の特徴や発声に気をつけ歌唱表現を工夫している。	
アンサンブル	ガヴォット グリーンスリーブス	奏法や自分の役割を理解し、アンサンブル表現を工夫している。	
日本の歌・日本の音楽	この道 椰子の実 待ちぼうけ 南部牛追歌 越天楽	詩情や語感を生かした表現を工夫している。 民謡の特徴を理解し、表現に生かしている。	
アジアの音楽	ガムラン	音楽の特徴を理解し、合奏の表現を聞き取っている。	
名演奏に親しむ	キングスシンガーズ 五嶋みどり	名演奏の様々な表現を聴きとっている。	

科目:美術 I	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年 選
教科書: 日文『高校美術1』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 感性を高めるために、よく見て発見して描くことを大切に、色彩や技法の理解を深めたり、作家の作品に触れる中で、表現する態度や能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
絵画 素描と水彩画 鑑賞 色彩学 デザイン 色彩構成 Vデザイン イラストレーション 鑑賞 西洋美術史 版画 エッチング Vデザイン イラストレーション 絵画 油彩	鉛筆基礎描写 鉛筆デッサン(手など) 水彩画 色の三属性 リピテーション 色彩演習 創作文字とイメージ シュールレアリスム あり得ない風景 ポスター 自画像	<p>手などの対象をしっかり見ることを意識し、集中して描く。自分を見つめ、心を込めて、一枚の絵(水彩)を描く。</p> <p>色の三属性(色相・明度・彩度)を確認し、色の配置やシステムを理解する。リピテーションで構成したものに、3色からの混色で色を作り、平・丸・面相筆を活用して平塗りする。</p> <p>部首やつくりなどを合成させて、新たな漢字とイメージを創作し、色と形や画面の構成を生かして、表現できる。</p> <p>印象派以降の作家や作品の鑑賞を通して、特にシュールレアリスムの表現を味わうことができる。</p> <p>版画表現の多様さを理解し、エッチング技法における表現の特徴を生かして制作できる。</p> <p>ポスターとしての用途を理解し、テーマにあった自分の訴え方を深く考え、イラストレーションとして、工夫し表現できる。</p> <p>対象の立体感や量感、陰影を捉え、自己の表情をよく見て表現できたか。 油絵の具の扱い方を理解し、混色や重色の効果を生かしながら、計画的に制作表現できる。</p>	

科目:書道 I	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年 選
教科書:教図『書 I』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、古典作品を鑑賞したり、自分の作品や他の生徒の作品を鑑賞したり、また、日常生活における書に親しむことによって、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
書へのいざない	書分野・用具・用材・執筆法について学ぶ	姿勢、執筆法などの基本的事項を身につけ、基本的な点画や線質を表現することができる。	
漢字の書(楷書)	古典の臨書(形臨) 「孔子廟堂碑」 「九成宮禮泉銘」 「雁塔聖教序」 「顔氏家廟碑」 「牛橛造造記」 「鄭義下碑」	古典の臨書を通して、その技法に関心を持ち、古典の美を味わい、漢字の書の美に対する感性を養うことができる。	
篆刻	篆刻 朱文印・白文印	作品制作を通して、篆刻の用具の使い方・用材の名称・制作の手順を身に付けることができる。	
漢字の書(行書・隸書)	古典の臨書(形臨) 「蘭亭序」 「風信帖」 「争坐位文稿」 「曹全碑」	古典の臨書を通して、字形や線質の表し方と用筆・運筆の関係を把握し、書者との感興と意図とのかかわりに関心をもつことができる。	
仮名の書	仮名の書の用具・用材 基本的な筆使い 平仮名・変体仮名 仮名の連綿 古典の臨書(形臨) 「高野切第三種」	仮名の書の用具・用材、執筆法、基本的な線質と運筆・用筆を理解し、身に付けることができる。 単体、連綿の美を感受している。 臨書を通して、運筆の律動制や筆脈を把握し、仮名の書の美を理解することができる。	
漢字仮名交じりの書	創作活動 鑑賞活動	漢字仮名交じりの書を通して、生活に即した書の表現に関心を持ち、意欲的・主体的な活動を通して、自他の表現活動の喜びを味わうことができる。	

科目: 英語 I	単位: 5	学科: 普通科	学年: 1
教科書: 三省堂『Crown English Course I』		副教材: 「総合英語be」「be English Grammar 27」	
科目の概要と目標: ・様々な題材の英文に触れることを通して、基礎的な英語の読み取り力を身につけさせるとともに、広い視野や豊かな世界観を養う。 ・英文法と英語構文の基礎を確実に学ばせる。			
単元	学習内容	到達目標	
Lesson 1	文の種類・5文型	6人の人物とそのメッセージを理解できる。	
Lesson 2	不定詞・動名詞・現在完了	星野道夫の旅の内容と意義を理解できる。	
Activity Workshop 1	リスニング・発音練習	必要な数字を聞き取れる。	
Lesson 3	関係代名詞、分詞	アブシンベル神殿の保存過程を理解できる。	
Lesson 4	過去完了、原形不定詞	ハワイ語復権運動の概要を理解できる。	
Activity Workshop 2	リスニング・発音練習	人物や物の特徴を聞き取ることができる。	
Lesson 5	関係副詞、受動態完了形	与那国島海底遺跡の概要を理解できる。	
Reading 1	速読、内容の理解	オチを理解し、笑うことができる。	
Lesson 6	分詞構文、時制の一致	チンパンジーと環境問題に関する筆者の考えを理解できる。	
Activity Workshop 3	リスニング・発音練習	表やグラフを見て必要な情報を聞き取ることができる。	
Lesson 7	仮定法過去、SVOO	20世紀がどんな時代であったかを理解できる。	
Lesson 8	仮定法過去完了、be to 原形	漫画「ピーナッツ」の人気の秘密を理解できる。	
Activity Workshop 4	リスニング・発音練習	キーワードを聞き取ることができる。	
Reading 2	速読、内容の理解	話の流れを理解できる。	
Activity Workshop 5	リスニング・発音練習	主題を聞き取れることができる。	
Optional Lesson	関係代名詞、関係副詞	ウエゲナーの大陸移動説を理解できる。	
Optional Reading	速読、内容の理解	ファンタジーの内容を理解できる。	

科目: 英語 I	単位: 3	学科: 土木科	学年: 1年
教科書: 数研『BIG DIPPER English Course I』		副教材: 「ベーシック・ノート」「構文ノート90」「英単語1600」「リスニングラボラトリー α」	
科目の概要と目標: ・様々な題材の英文を読むことを通して、基礎的な文法や語彙について学ぶとともに、広い視野や豊かな世界観を身につける。			
単元	学習内容	到達目標	
Lesson 1	現在形・過去形	時制を理解する。	
Lesson 2	主語・目的語・補語	文の要素を理解する。	
Fundtion 1	人を誘う表現	案を提示できる。	
Lesson 3	受動態	態を意識して文を読み取る。	
Lesson 4	SVO・SVOO・SVOC	文型を把握できる。	
Fundtion 2	ものを頼む表現	丁寧に依頼できる。	
Lesson 5	比較級・最上級	比較表現の特徴を知る。	
Lesson 6	関係代名詞、過去完了	形容詞節の使い方に慣れる。	
Fundtion 3	関心を示す表現	相手をほめたり、感謝を示したりできる。	
Lesson 7	関係副詞	音の同化に気をつけて音読する。	
Lesson 8	SVC、関係副詞	音の連結に気をつけて音読する。	
Fundtion 4	感情を表す表現	相手への同情を示すことができる	
Lesson 9	接続詞	期限や理由などの副詞節をスムーズに言える。	
Lesson 10	分詞構文	現在分詞を使った副詞句を使う。	
Fundtion 5	主張・賛成・反対を表す表現	自分の意見を率直に表現する。	
Reading		未来の生活を描いたフィクションを楽しく読む。	

科目: 英語 I	単位: 3	学科: 生活環境科	学年: 1年
教科書: 数研『BIG DIPPER English Course I』		副教材: 「ベーシック・ノート」「構文ノート90」「英単語1600」「リスニングラボラトリー α」	
科目の概要と目標: ・様々な題材の英文を読むことを通して、基礎的な文法や語彙について学ぶとともに、広い視野や豊かな世界観を身につける。			
単元	学習内容	到達目標	
Lesson 1	現在形・過去形	時制を理解する。	
Lesson 2	主語・目的語・補語	文の要素を理解する。	
Fundtion 1	人を誘う表現	案を提示できる。	
Lesson 3	受動態	態を意識して文を読み取る。	
Lesson 4	SVO・SVOO・SVOC	文型を把握できる。	
Fundtion 2	ものを頼む表現	丁寧に依頼できる。	
Lesson 5	比較級・最上級	比較表現の特徴を知る。	
Lesson 6	関係代名詞、過去完了	形容詞節の使い方に慣れる。	
Fundtion 3	関心を示す表現	相手をほめたり、感謝を示したりできる。	
Lesson 7	関係副詞	音の同化に気をつけて音読する。	
Lesson 8	SVC、関係副詞	音の連結に気をつけて音読する。	
Fundtion 4	感情を表す表現	相手への同情を示すことができる。	
Lesson 9	接続詞	期限や理由などの副詞節をスムーズに言える。	
Lesson 10	分詞構文	現在分詞を使った副詞句を使う。	
Fundtion 5	主張・賛成・反対を表す表現	自分の意見を率直に表現する。	
Reading		未来の生活を描いたフィクションを楽しく読む。	

科目:家庭基礎	単位:2	学科:普通科・土木科	学年:1年
教科書:実教出版『新家庭基礎』		副教材:「家庭科データグラフ」「調理実習テキスト」 「FHJワークブック&ガイドブック」	
<p>科目の概要と目標: 人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させる。そのために実践的・体験的学習を取り入れ、生きる力を育成する。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
自分らしい生き方と家族	自分を見つめる 家族について 仕事と生活時間	人生の基盤を築く大切な時期であることが理解できる。 家族の機能や形態とその変化が理解できる。	
食生活をつくる	食生活を見つめる 栄養と食品 食品の選び方 調理実習(4回)	各栄養素の働きとその食品の特性が理解できる。 調理の基礎技術を身につけることができる。	
ホームプロジェクト	研究計画・実践	生活の中から課題を見つけ、計画に基づき実践できる。	
住生活をつくる	快適な住まいづくり 健康で安全な住まい環境	住空間の成り立ちを理解し、空間計画ができる。 安全に配慮した室内環境がわかる。	
消費行動を考える	主体的な消費者行動 権利と責任 資源・環境	消費者としての自覚を持ち、主体的に判断できる姿勢が身に付けることができる。 消費者問題・保護について関心が持ち、消費者としての権利と責任が理解できる。	
衣生活をつくる	着用目的 被服素材 快適な衣生活 被服製作実習	被服の役割を理解し被服材料の基本的知識が身に付けることができる。 被服製作の基礎技術を身につけることができる。	
高齢者とかかわる	高齢社会を生きる 社会福祉制度	高齢社会の現状を理解できる。 高齢者体験を通し、高齢者や介護者への理解が深めることができる。	
子どもとかかわる	子どもを知る 人の発達 親の役割 保育実習	乳幼児の心身の発達について分かる。 子どもの自立や保育環境について分かる。	

科目: 家庭総合(A)	単位: 2(計4)	学科: 生活環境科	学年: 1年
教科書: 実教出版『新家庭総合』		副教材: 「アクティブ家庭科改訂版」	
<p>科目の概要と目標: 人の一生と家族、子どもの発達と保育、高齢者の生活や福祉、消費生活や資源・環境に関する知識と技術を、実際の生活の場で生きていく力となるよう、総合的に指導する。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
○自分らしく生きる	自分を見つめる 青年期を生きる 家族について 仕事と生活時間	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の基盤を築く大切な時期であることが理解できる。 ・家族の機能や形態とその変化が理解できる。 ・自分の生活設計を立案できる。 	
○食生活をつくる	人と食物のかかわり 食品の選び方と安全 これからの食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の意義がわかる。 ・食品の表示方法や保存方法など衛生と安全について理解できる。 ・日本の食生活にかかわる諸問題について理解できる。 	
○住生活をつくる	快適な住まいづくり 健康で安全な住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・住空間の成り立ちを理解し、空間計画ができる。 ・安全に配慮した室内環境がわかる。 	
○子どもとかかわって生きる	生命の誕生 子どもの保育 子どもの生活 子どもの福祉 保育所訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の役割としての家庭・親のあり方を考えることができる。 ・子どもの生活習慣を理解し、遊びを通して育つことが分かる。 ・児童虐待や子育て支援について考え知ることができる。 ・保育所訪問を通して乳幼児への理解が深まる。 	
○高齢者とかかわって生きる	高齢社会に生きる 高齢者の心身の変化 高齢者の福祉 高齢者の介護	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢社会の現状について理解できる。 ・加齢によるからだと心の変化がわかる。 ・高齢者の経済面・生活面について理解し、それを支えるサービスを知ることができる。 ・介護するための要点を理解し、簡単な介助技術を身につけることができる。 	
○消費行動を考える	経済のしくみ 主体的な消費行動 資源・環境を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭経済のしくみを理解する。 ・消費者としての自覚を持ち、主体的に判断できる姿勢が身に付く。 ・地球環境を考えた消費生活のあり方を考えることができる。 	

科目: 家庭総合(B)	単位: 2(計4)	学科: 生活環境科	学年: 1年
教科書: 実教出版『新家庭総合』		副教材: 「アクティブ家庭科改訂版」	
<p>科目の概要と目標: 衣生活と住生活において科学的に理解させるとともに、それぞれの文化に関心を持たせ、必要な知識や技術を習得し充実した生活を営む能力を養う。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
人と衣服とのかかわり			
人と衣服とのかかわり	衣服の起源 衣服の文化	衣服の起源がわかる。 世界の衣服文化を理解する。	
衣服の機能	自然と社会とのかかわり	自然環境に応じた着方ができる。 社会環境に応じた着方ができる。	
私たちの衣服	現代の衣生活の現状	衣生活の変遷を理解する。 繊維産業の動向を理解する。	
衣服のなりたち	衣服素材の種類と性能	織物と編物の構成を理解する。 繊維の特徴と用途がわかる。	
被服検定4級受験	手縫いとミシン縫いの基礎	基本的な手縫いができる。 基本的なミシン縫いができる。	
よりよい衣生活の創造	衣服の表示 衣服の手入れ	衣服の表示の意味がわかる。 洗濯の方法がわかる。	
被服製作(スカート)	採寸 スカートの製図 型紙の作成 しるしつけ 布地の裁断 仮縫い・補正 本縫い	採寸の方法がわかる。 スカートの製図の仕方がわかる。 型紙のおこし方がわかる。 型紙を正しく置くことができる。 正確に裁断できる。 サイズ補正の仕方がわかる。 ダーツの縫い方がわかる。 ダーツの始末の仕方がわかる。 各箇所縫い方と縫い代の始末がわかる。	
	仕上げ	アイロン仕上げの方法がわかる。	

科目:生活産業基礎	単位:2	学科:生活環境科	学年:1年
教科書:文部科学省『生活産業基礎』		副教材:なし	
科目の概要と目標: ・生活と産業との関わりについて理解させる。 ・生活に関連する職業などへの関心を高めるとともに、必要な知識と技術を進んで習得しようとする意欲と態度を育てる。			
単元	学習内容	到達目標	
生活産業基礎を学ぶに当たって	生活産業とは	生活産業基礎の学習意義や心構えを理解する。	
社会の変化と生活産業	職業人インタビュー 生活と産業	生活が様々な産業に支えられて成り立っていることを理解する。	
	社会の変化とライフスタイルの変化	人々のライフスタイルの変化や生活に関する価値観が多様化していることを理解する。	
生活産業と職業	食生活分野	食生活に関わる産業の意義と役割について理解する。 食生活に関する資格や職業について興味、関心を持つことができる。	
	衣生活分野	衣生活に関わる産業の意義と役割について理解する。 衣生活に関する資格や職業について興味、関心を持つことができる。	
	住生活分野	住生活に関わる産業の意義と役割について理解する。 住生活に関する資格や職業について興味、関心を持つことができる。	
	ヒューマンサービス分野	ヒューマンサービスに関わる産業の意義と役割について理解できる。 ヒューマンサービスに関する資格や職業について興味、関心を持つことができる。	
職業生活と自己実現	職業生活と生きがい	職業生活が自己実現に繋がることを具体的に認識することができる。	
	将来の職業と学業	職業における職業資格の意義について考え、専門科目の学習に意欲を持つことができる。	

科目:工業技術基礎	単位: 2	学科:土木科	学年:1年
教科書:実教出版『工業技術基礎』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 工業における基礎的技術を総合的な実験・実習によって体験させ、工業技術に関する広い視野を養い、工業の発展をはかる意欲的な態度を育てる</p>			
単元	学習内容	到達目標	
『工業技術基礎』を学ぶにあたって 人と技術と環境		何を学ぶのか、どのように学ぶのかを理解する。 PL法とISO規約を理解できる。 産業財産権と著作権の違いを理解する。	
事故防止と安全作業 実験・実習報告書の作成 学習成果の発表の仕方	グラフの書き方	安全な作業の仕方を理解する。 報告書の書き方を理解できる。 効果的なプレゼンテーションの方法を学ぶ。	
図面の表しかた	正面図 製図用紙と線 製図の実習	製図の基礎知識を理解できる。	
ノギス・マイクロメーター	ノギス・マイクロメーターの使用法	正しく測定できる。	
工具の取り扱いかた 橋梁のしくみについて	施工実習見学 ビデオ視聴	工具の名称と取り扱い方を理解する。 橋の形状と構造部材の基礎知識を理解する。 いろいろな橋(トラス橋・アーチ橋)の特徴を学ぶ。	
部材断面の形状と変形 力の釣り合い 反力の計算		長方形断面をもつ部材の変形量を理解できる。 力の合成・分解を理解する。 梁の反力を計算して求めることができる。	

科目: 情報B	単位: 1	学科: 普通科	学年: 1年
教科書: 日本文教出版「探求する楽しさ 新・情報B」		副教材: なし	
<p>科目の概要と目標: 情報及び情報技術を活用するための基礎的な知識を身につけ、情報社会に主体的に対応しようとする態度を育成するとともに、情報モラルを踏まえた適切な判断ができるようにする。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
1. 情報社会とコンピュータ			
(1) わたしたちの生活とコンピュータ	1. 生活と情報技術	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータが私たちの生活を、さまざまな面から支えていることを理解できる。 	
	2. コンピュータが扱う情報	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデータの特徴と問題点を理解できる。 	
	3. 情報社会をつくる人間の責任	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術がもたらす人間や社会への影響を理解できる。 	
(2) インターネット	1. インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの普及により、社会でどのような変化が起きたのか理解できる。 	
	2. インターネットの仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの仕組みについて理解できる。 	
(3) 問題解決と情報手段の利用	1. 身近な問題の解決	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の手順を理解できる。 	
2. コンピュータによる情報の表現と処理			
(1) コンピュータの機能とソフトウェアの実行	1. 五大機能	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの動作の流れを理解し、ソフトウェアの実行過程について理解できる。 	
	2. ソフトウェアの実行	<ul style="list-style-type: none"> ・加算回路について考えることができる。 	
(2) コンピュータにおける情報の表現	1. 文字の表現	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなデジタルデータ(文字・色・画像・音)の表現について理解できる。 ・文字コードやフォントの仕組みについて理解できる。 	
	2. 色と画像の表現	<ul style="list-style-type: none"> ・画像ファイルサイズを計算することができる。 	
	3. 音の表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音の記録方法について理解できる。 	
(3) コンピュータにおける演算	1. 数値の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・2進法や16進法による数の表現について理解できる。 	
	2. データ表現の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・データ圧縮の方法について理解できる。 	
(4) コンピュータによる処理手順の工夫	1. 簡単なプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの基本的な命令の内容について理解できる。 	
	2. アルゴリズム、フローチャート		
	3. いろいろなアルゴリズム		

科目:情報B	単位:1	学科:普通科	学年:2年
教科書:日本文教出版『探求する楽しさ 新・情報B』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標: 情報及び情報技術を活用するための基礎的な知識を身につけ、情報社会に主体的に対応しようとする態度を育成するとともに、情報モラルを踏まえた適切な判断ができるようにする。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
2. コンピューターの活用と問題のモデル化 (1)モデル化とシミュレーション ①現象とシステム ②問題のモデル化とシミュレーション ③モデル化とシミュレーションの方法 ④時間的に変化する現象のモデル化とシミュレーション ⑤確率的に変化する現象のモデル化とシミュレーション (2)データベース ①必要な情報を得るために ②目的を持ったデータの見つけ方 ③データベースとしてのWWW ④データベースの基本と仕組み ⑤データベースソフトウェアを使う ⑥システムとしてのデータベース 3. 総合実習 (1)シミュレーションで探る自然法則	6.システムとしてのデータベース	<ul style="list-style-type: none"> •身近なモデルやシミュレーションについての基礎的な知識を身に付ける。 •表計算ソフトウェアを利用して、数値を変更するなどしてその結果を比較するようなシミュレーションができる。 •表計算ソフトウェアを利用して、数値を変更するなどしてその結果を比較するようなシミュレーションができる。 •身の回りには、いろいろなデータベースがあることを学習する。 •WWW を、データベース機能を持ったものとして見ることができる。 •リレーショナルデータベースの基本が理解できる。 •データベースの設計の手順を理解できる。 	

科目:情報技術基礎	単位:2	学科:土木科	学年:2年
教科書:実教出版『情報技術基礎』		副教材:なし	
<p>科目の概要と目標:</p> <p>・コンピュータの構造や動作原理を理解することで、コンピュータ活用能力を身につける。実習を通じ市販アプリケーションの基本的な操作法をマスターする。ワープロ検定の取得を目指す。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
第1章 現代社会とコンピュータ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報と生活 2. コンピュータの特徴 3. ハードウェアとソフトウェア 4. コンピュータの基本構成 	<p>現代社会におけるコンピュータのかかわりを正しく理解できる。</p> <p>ソフトウェアとハードウェアの概念を正しく理解できる。</p>	
第3章 ソフトウェア	<ol style="list-style-type: none"> 1. ソフトウェアの基礎 2. プログラム作成に必要なソフトウェア 3. アプリケーションソフトウェア 	<p>OSの目的・役割等を正しく理解し、プログラムを作成する流れ、様々なソフトがどのような役割を持っているかを理解できる。</p> <p>ケタの重みを理解する。</p>	
第7章 ハードウェア	<p>ケタの重みを理解する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データの表し方 	<p>2進数、16進数の変換が正しく出来るか。四則演算ができる。</p>	
実習	WORD文章作成	WORDを用いて簡単な文章の作成ができる。	
第7章 ハードウェア	<ol style="list-style-type: none"> 2. 論理回路の基礎 3. 処理装置の構成と動作 4. 周辺装置 	<p>論理回路から出力される答えを正しく導き出せる。</p> <p>処理がどのような過程で行われるかを理解できる。</p>	
実習	ワープロ検定	ワープロ検定3級程度の文章入力、文章作成が出来る。	
表計算	表、グラフ	EXCELを用いて簡単な表、グラフの作成ができる。	
第8章 データ通信・マルチメディア	<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク 2. マルチメディアの活用 	<p>様々な用語について正しく理解ができています。</p>	
実習	プレゼンテーション	パワーポイントを用い、プレゼンテーションを作成することができる。	

科目: 家庭情報処理	単位: 2	学科: 生活環境科	学年: 2年
教科書: 実教出版『家庭情報』		副教材: 「30時間でマスター「Office2007」」 「全商ワープロ実務検定模擬試験問題集2・3級」	
<p>科目の概要と目標: 高度情報通信社会における情報の意義や役割を理解し、情報処理に関する知識と技術の習得するとともに生活産業の各分野で情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てる。</p>			
単元	学習内容	到達目標	
オリエンテーション 「高度情報通信社会とコンピュータ」 「高度情報通信社会への対応のしかた」 「コンピュータの機能」 ワープロ実務検定3級 「情報の収集・処理・発信」 「生活産業とコンピュータ」	生活とネットワーク コンピュータの種類と利用 Excelの活用 情報通信ネットワーク上のルールとマナー ネットワークとセキュリティ ハードウェアソフトウェア 筆記試験対策 速度試験問題練習 Wordによる文書作成 Excelの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における情報処理の重要性を理解できる。 ・情報通信ネットワークの普及により、私たちの生活と情報のかかわりの変化について理解できる。 ・表計算ソフトの基本操作ができる能力を身に付ける。 ・個人のプライバシーの保護や著作権について正しく理解し、収集した情報の管理や発信する情報に対して責任を持つことの重要性を理解する。 ・コンピュータの種類・利用方法・注意事項などについて理解し、情報社会に対応できる。 ・コンピュータの仕組みや基本操作について理解できる。 ・制限時間内に文章を速く正確に入力することができる。 ・表または図を含むビジネス文書を指示に従って体裁よく作成することができる。 ・表計算ソフトを活用して、表を作成したりグラフを作成することができる。 ・CAD/CAMシステムや生産管理システムなどの概要と産業の中での活用について理解できる。 	